エプソンプリンタ共通

取扱説明書
PostScript プリンタ編

PostScript プリンタとしてご利用になる場合の使い方やプリンタドライバの機能、Windows/Mac OS X/UNIX から印刷するための情報を記載しています。目的に応じて必要な章をお読みください。

お使いの製品の仕様によっては、記載の一部が該当しないことがありますのでご了承ください。

NPD3999-00

マークの意味

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷したり、プリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。

参考　補足説明や参考情報を記載しています。

☞　関連した内容の参照ページを示しています。

掲載画面

- 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows XP の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS X v10.5 の画面を使用しています。
- 掲載画面は例です。お使い機種によっては表示項目が異なります。

Windows の表記

Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2003 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2008 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Vista® Operating System 日本語版
本書では、オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 2000、Windows XP、Windows Vista と表記しています。また、これらを総称名として「Windows」を使用しています。

Mac OS の表記

Apple® Mac OS® X v10.3.9 ～ v10.5 およびそのアップデート版
本書では、各オペレーティングシステムを「Mac OS X」と表記しています。

商標

ライセンス情報

本製品は RSA Security Inc. の RSA® BSAFE™ ソフトウェアを搭載しています。

ご注意

もくじ

セットアップ

PostScript プリンタとして使うためのセットアップの方法を説明します。

PS ステータスシートの印刷

PS ステータスシートを印刷して、プリンタ / 複合機に標準搭載されているプリンタフォントなどを確認します。

プリンタ / 複合機の状態や設定値は、プリンタ / 複合機本体の「ステータスシート」で確認できます。ステータスシートの印刷方法は、プリンタ / 複合機本体の取扱説明書を参照してください。

PS ステータスシートの印刷手順を説明します。

複合機の場合

1. **複合機のカセット 1 に用紙をセットします。**
2. **複合機の電源が入っていることを確認します。**
3. **操作パネルの［各種設定］ボタンを押します。**
   ［各種設定］画面が表示されます。
4. **【▲】または【▼】ボタンを押して［システム情報］を選択し、【OK】ボタンを押します。**
5. **【▲】または【▼】ボタンを押して［レポート印刷］を選択し、【OK】ボタンを押します。**
6. **【▲】または【▼】ボタンを押して［PS3 ステータスシート］を選択します。**
   操作パネルに［PS3 ステータスシート］と表示されます。
7. **【OK】ボタンを押して、PS3 ステータスシートを印刷します。**
8. **ステータスシートの内容を確認します。**
   PS3 ステータスシートに表示されるメモリ、ROM は、PS3 モードで使用できる容量です。複合機本体に装着している容量とは異なります。

PS ステータスシートの印刷例

以上で終了です。

次にプリンタソフトウェアをインストールします。

- Windows をお使いの場合
  本書 5 ページ「Windows でのセットアップ」
- Mac OS X をお使いの場合
  本書 10 ページ「Mac OS X でのセットアップ」

複合機以外の場合

1. **プリンタのカセット 1 に用紙をセットします。**
2. **プリンタの電源が入っていることを確認します。**
3. **操作パネルの【▶】ボタンを押して、メニューを表示します。**
4. **【▲】または【▼】ボタンを押して【プリンタ情報】を選択し、【OK】ボタンを押します。**
5. **【▲】または【▼】ボタンを押して［PS3 ステータスシート］を選択します。**
   操作パネルに［PS3 ステータスシート］と表示されます。
6. **【OK】ボタンを押して、PS3 ステータスシートを印刷します。**

7 **ステータスシートの内容を確認します。**

PS3 ステータスシートに表示されるメモリ、ROM は、PS3 モードで使用できる容量です。プリンタ本体に装着している容量とは異なります。

PS ステータスシートの印刷例

以上で終了です。

次にプリンタソフトウェアをインストールします。

- Windows をお使いの場合
  ☞ 本書 5 ページ「Windows でのセットアップ」
- Mac OS X をお使いの場合
  ☞ 本書 10 ページ「Mac OS X でのセットアップ」

Windows でのセットアップ

ソフトウェアのインストール

プリンタソフトウェア（プリンタドライバ、Epson PS Folder ユーティリティ、Epson Profile Manager ユーティリティ）をインストールします。インストール方法は接続の仕方によって異なります。

☞ 本ページ下「パラレル接続の場合」
☞ 本書 7 ページ「USB 接続の場合」
☞ 本書 8 ページ「ネットワーク接続の場合」

ウィルスチェックのソフトウェアがインストールされている場合は、ソフトウェアを停止させてからインストールしてください。

参考

- お使いの機種によって接続できる方法は異なります。詳細はプリンタ / 複合機本体の取扱説明書を参照してください。
- 本製品に添付されている PostScript3 Utility CD-ROM では、OS に添付されている AdobePS プリンタドライバを使用します。
- 「MyEPSON」登録のお願い
  お客様に製品をより快適にお使いいただくために、「MyEPSON」へのユーザー登録をお勧めします。
  「MyEPSON」に登録済みのお客様は、本製品を追加登録してください。
- PostScript プリンタとしてデータを印刷するには多くのメモリを必要とします。実際の印刷で必要となるプリンタのメモリ容量は、印刷データやアプリケーションによって異なるため、メモリやコンパクトフラッシュの増設をお勧めします。
- お使いの機種によって増設するメモリの容量が異なります。詳細は以下を参照してください。
  ☞『PostScript インストレーションキットはじめにお読みください』-「システム条件」

パラレル接続の場合

プリンタソフトウェアをインストールします。

本ソフトウェアをインストールするには、Administrators 権限でログオンしている必要があります。

！重要

パラレル接続では、ESC/Page プリンタドライバの EPSON ステータスモニタは使用できません。お使いの機種の PS プリンタドライバで印刷中に、同じポートに設定されている ESC/Page プリンタドライバの EPSON ステータスモニタを起動すると、システムがハングアップするなどシステムに重大な障害が発生する可能性があります。

1 **プリンタの電源が切れていることを確認します。**

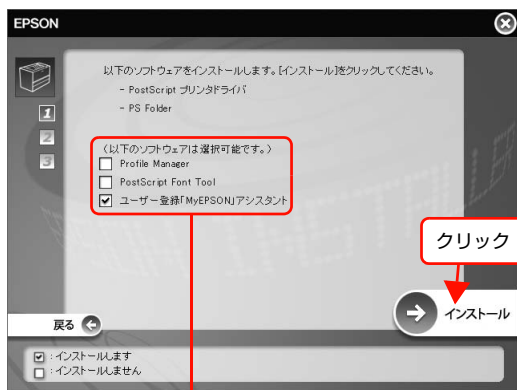
2 Windows を起動して、[PostScript3 Utility CD-ROM] をセットします。

Windows Vista/Windows Server 2008：

① [自動再生] 画面の [プログラムのインストール / 実行] を、発行元が Seiko Epson であることを確認してからクリックします。

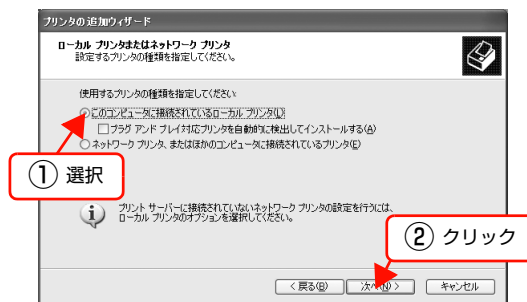
② [ユーザーアカウント制御] 画面で [続行] をクリックします。

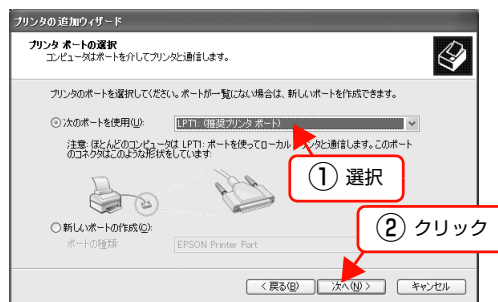
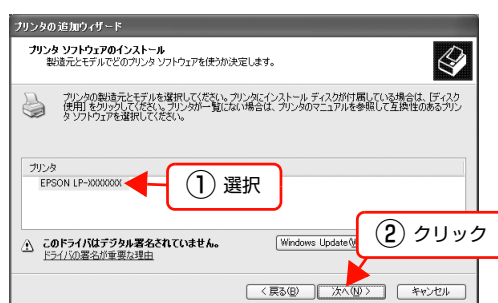
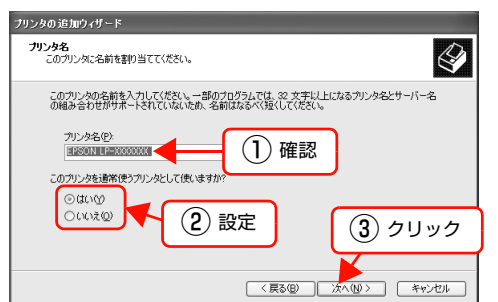
3 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、[同意する] をクリックします。

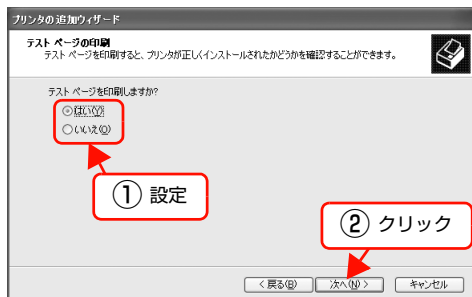
4 [おすすめインストール] をクリックします。

5 [インストール] をクリックします。

チェックを付けたソフトウェアが一緒にインストールされます。

6 [プリンタの追加ウィザード] または [プリンタウィザード] 画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。

7 [ローカルプリンタ] を選択して、[次へ] をクリックします。

[ローカルプリンタ] を選択したときは、[プラグアンドプレイプリンタを自動的に検知してインストールする（Windows 2000）/ プラグアンドプレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする（Windows 2000 以外）] のチェックを外してください。

8 パラレル接続のプリンタポート（LPT）を選択して、[次へ] をクリックします。

9 お使いの機種を選択して、 [次へ] をクリックします。

10 プリンタ名を確認し、通常のプリンタとして使うかを設定してから [次へ] をクリックします。

11 プリンタ共有の画面が表示されたら設定して、［次へ］をクリックします。

12 印字テストを行うかを設定して、［次へ］をクリックします。

13 表示画面の内容を確認して、［完了］をクリックします。

以上で終了です。

USB 接続の場合

プリンタソフトウェアをインストールします。

本ソフトウェアをインストールするには、Administrators 権限でログオンしている必要があります。

> **！重要**
> USB 接続では、ESC/Page プリンタドライバの EPSON ステータスモニタは使用できません。お使いの機種の PS プリンタドライバで印刷中に、同じポートに設定されている ESC/Page プリンタドライバの EPSON ステータスモニタを起動すると、システムがハングアップするなどシステムに重大な障害が発生する可能性があります。

> **参考**
> ウィルスチェックのソフトウェアがインストールされている場合は、ソフトウェアを停止させてからインストールしてください。

1 プリンタの電源が切れていることを確認します。

2 Windows を起動して、［PostScript3 Utility CD-ROM］をセットします。

Windows Vista/Windows Server 2008：

① ［自動再生］画面の［プログラムのインストール / 実行］を、発行元が Seiko Epson であることを確認してからクリックします。

② ［ユーザーアカウント制御］画面で［続行］をクリックします。

3 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。

4 インストール画面が表示されたら、右上の［⊗］をクリックします。

5 プリンタとコンピュータを USB インターフェイスケーブルで接続します。

6 プリンタの電源を入れます。

7 表示される画面の指示に従って、プリンタドライバをインストールします。

プリンタドライバを選択する手順は、6 ページの 10 以降の手順と同じです。お使いのプリンタを選択してプリンタドライバをインストールしてください。

以上で終了です。

引き続き、Epson PS Folder ユーティリティのインストールをします。以下のページに進んでください。

☞ 本書 34 ページ「Epson PS Folder」

ネットワーク接続の場合

プリンタソフトウェアをインストールします。

ネットワーク環境のプリンタを使用するため、OS 標準の TCP/IP 直接印刷機能を使用します。

参考

- お使いのネットワーク環境については、ネットワーク管理者にご確認ください。
- ネットワーク接続では、あらかじめプリンタをネットワーク環境で認識できるようにセットアップする必要があります。プリンタに同梱の取扱説明書またはオプションのインターフェイスカード（PRIFNW7・PRIFNW7S）に添付の取扱説明書を参照してネットワーク設定をしてください。

1 ネットワーク環境のプリンタの電源が入っていることを確認します。

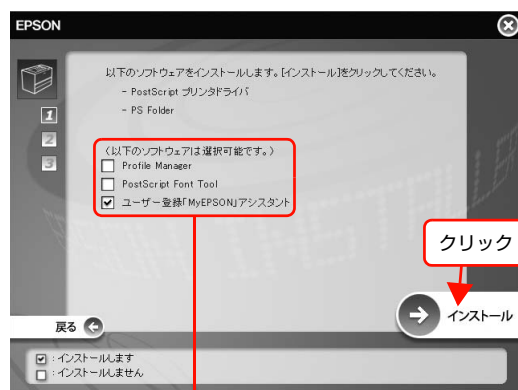
2 Windows を起動して、［PostScript3 Utility CD-ROM］をセットします。

Windows Vista/Windows Server 2008：

① ［自動再生］画面の［プログラムのインストール / 実行］を、発行元が Seiko Epson であることを確認してからクリックします。

② ［ユーザーアカウント制御］画面で［続行］をクリックします。

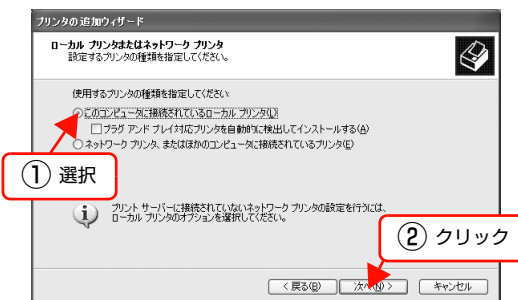
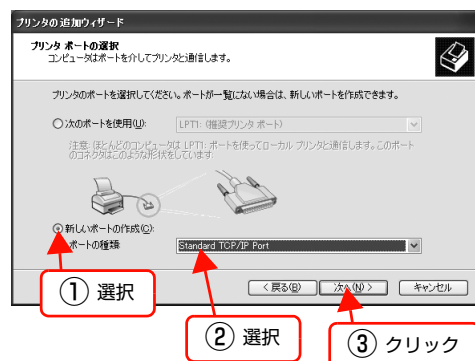
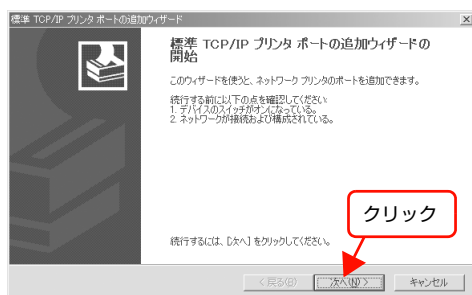
3 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。

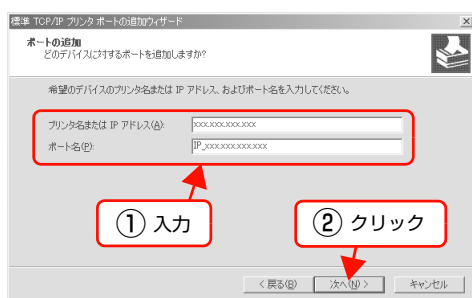
4 ［おすすめインストール］をクリックします。

5 ［インストール］をクリックします。

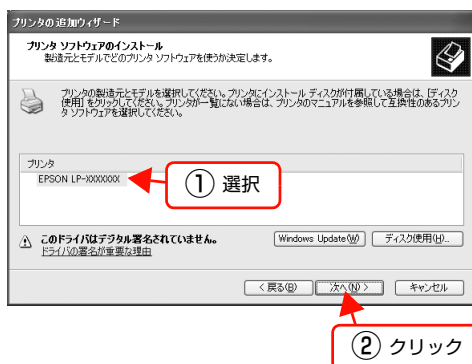
チェックを付けたソフトウェアが一緒にインストールされます。

6 ［プリンタの追加ウィザード］または［プリンタウィザード］画面が表示されたら、［次へ］をクリックします。

7 ［ローカルプリンタ］を選択して、［次へ］をクリックします。

［プラグアンドプレイプリンタを自動的に検出してインストールする］のチェックを外します。

8 ［新しいポートの作成］を選択して［Standard TCP/IP Port］を選択し、［次へ］をクリックします。

9 ［次へ］をクリックします。

10 プリンタの IP アドレスとポート名を入力して、［次へ］をクリックします。

プリンタの IP アドレスは、ネットワーク管理者にご確認ください。

11 ［完了］をクリックします。

12 プリンタの一覧からお使いの機種名を選択し、［次へ］をクリックします。

13 この後は、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

> **参考**
> - プリンタをネットワーク共有する場合は、この後で設定する共有名をクライアントコンピュータの使用者に知らせてください。クライアントコンピュータからプリンタを利用するときに必要です。
> - この後［デジタル署名が見つかりませんでした］という画面が表示されたら、［続行］または［はい］をクリックしてください。

以上で終了です。

スクリーンフォントのインストール

スクリーンフォントは画面表示用のフォントです。スクリーンフォントをインストールしなくても、印刷時にはプリンタに搭載されているすべてのフォントが使用できます。しかし、画面の表示と印刷結果を同じにするためにお使いのコンピュータにスクリーンフォントをインストールすることをお勧めします。

> **参考**
> - スクリーンフォントがインストールされていないと、システムにインストールされているフォントの中から類似したフォントを使用して画面表示されます。そのため、画面の表示と印刷結果が異なります。
> - 和文書体のスクリーンフォントは添付されておりません。

プリンタでは、「TrueType フォント」と「PostScript フォント」の 2 種類のフォントをサポートしています。

本書 55 ページ「フォントサンプル」

TrueType フォント	PostScript プリンタ以外でも出力可能なアウトラインフォントです。プリンタは標準で 19 書体の TrueType フォントを搭載しています。
PostScript フォント	PostScript プリンタで出力可能なアウトラインフォントです。プリンタは標準で 119 書体の PostScript フォントを搭載しています。

スクリーンフォント（TrueType、PostScript）をインストールします。

1 PostScript3 Utility CD-ROM をコンピュータにセットします。

2 Windows の［スタート］メニューから［コントロールパネル］を開きます。

Windows 2000：

［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］の順にクリックします。

3 ［フォント］アイコンをダブルクリックします。

［フォント］アイコンが表示されない場合は、［クラシック表示に切り替える］を選択してください。

> クラシック表示の切り替えは、［スタート］メニューの［コントロールパネル］－［クラシック表示に切り替える］でできます。

4 ［ファイル］メニューの［新しいフォントのインストール］をクリックします。

Windows Vista:
［ファイル］メニューが表示されていないときは、Alt キーを押してください。

5 PostScript3 Utility CD-ROM をセットしたドライブ名を選択し、［フォルダ］から以下の［fonts］フォルダ内の［pc_tt］、または［pc_type1］フォルダをダブルクリックします。

6 ［すべて選択］をクリックして、［OK］をクリックします。

以上で終了です。

Mac OS X でのセットアップ

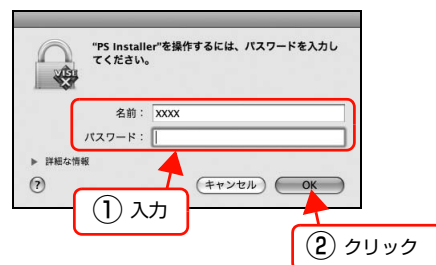
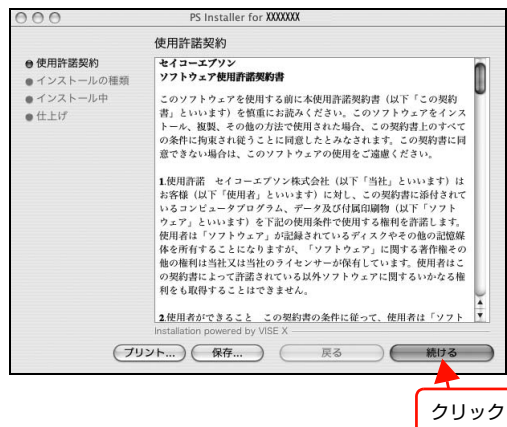
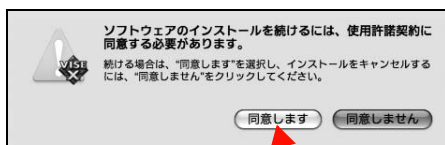
ソフトウェアのインストール

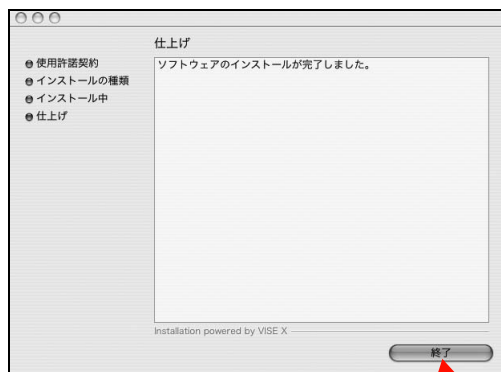
プリンタソフトウェア（プリンタドライバ）をインストールします。

1 Mac OS X を起動した後、PostScript3 Utility CD-ROM をセットします。

2 デスクトップの［Adobe PS］アイコンをダブルクリックします。

3 ［PS Installer］アイコンをダブルクリックします。

4 以下の画面が表示されたらパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

5 使用許諾契約画面が表示されます。内容を確認してから［続ける］をクリックします。

6 以下の画面が表示されたら［同意します］をクリックします。

7 ［Easy Install］にチェックが入っていることを確認して、［インストール］をクリックします。

8 ソフトウェアのインストールが終了したら［終了］をクリックします。

以上で終了です。

プリンタの追加

ここでは、［プリンタ設定ユーティリティ］にプリンタを追加する手順を詳しく説明します。

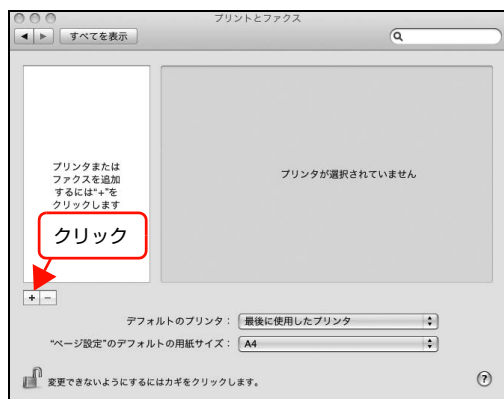
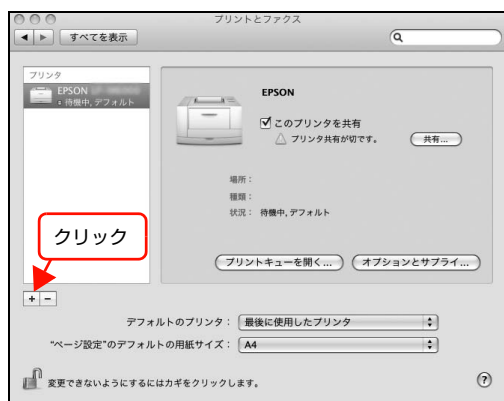
- すでに本機を追加している場合は、再度追加する必要はありません。
- 追加したプリンタを削除しない限り、印刷のたびに追加する必要はありません。
- 複数のプリンタを追加している場合は、通常（デフォルトで）使うプリンタを選択できます（プリンタはアプリケーションソフトの［プリント］画面からも選択できます）。

Mac OSX v10.5.x の場合

1 プリンタの電源を入れます。

2 アップルメニュー－［システム環境設定］を開いて、［プリントとファクス］をクリックします。

3 **［+］をクリックします。**

- 使用可能なプリンタがないときは、下記画面になります。

- すでに別のプリンタが追加されているときは、以下の画面になります。

4 **［プリンタ名］からお使いのプリンタ名を選択し、［ドライバ］から［EPSON LP-XXXXXXX vXXXX（バージョン番号）］を選択して［追加］をクリックします。**

- AppleTalk 接続または Bonjour 接続では、プリンタの電源を入れると自動的にプリンタ名が表示されます。このプリンタ名を選択したときは、［ドライバ］で自動的に［EPSON LP-XXXXXXX vXXXX（バージョン番号）］が選択されたことを確認してから［追加］をクリックして、7 へ進みます。
- プリンタ名が表示されないときや IP プリンタとしてインストールするときは、5 へ進みます。

参考

- プリンタ名がリストに表示されないときは、コンピュータとプリンタの接続状態が正しいか、プリンタの電源が入っているかを確認してください。
- Mac OS X での AppleTalk の初期設定はオフ（使用しない）です。AppleTalk が使用できないときは、［システム環境設定］から［ネットワーク］を開き、［AppleTalk］タブで使用可能になっているか確認してください。
- Bonjour 接続するには、プリンタ本体の操作パネルの設定モードで［Bonjour］を［On］に設定する必要があります。プリンタ本体の取扱説明書（ネットワーク編）を参照してください。
- AppleTalk 接続でのパスワード印刷には対応していません。

5 プリンタ名が表示されないときは［ほかのプリンタ］を、TCP/IP 接続するには［IP］をクリックします。

プリンタ名が表示されないとき

IP プリンタ接続

6 お使いのプリンタ名を選択して［追加］をクリックします。

手順は接続の仕方によって以下のように異なります。

プリンタ名が表示されないときは（例：AppleTalk 接続時）

① ［AppleTalk］を選択します。（AppleTalk ゾーンを設定している場合は、左側のゾーンからプリンタが接続されているゾーン名を選択します。）
② お使いのプリンタ名［LP-XXXXX-XXXXX］（［種類］は［PostScript プリンタ］と表示）を選択します。
③ ［追加］をクリックします。

<AppleTalk 接続の場合>

AppleTalk ゾーンの一覧は、ネットワーク上でゾーンを設定しているときに表示されます。プリンタを接続したゾーンを選択してください。どのゾーンにプリンタを接続したかは、ネットワーク管理者に確認してください。

TCP/IP で接続するには

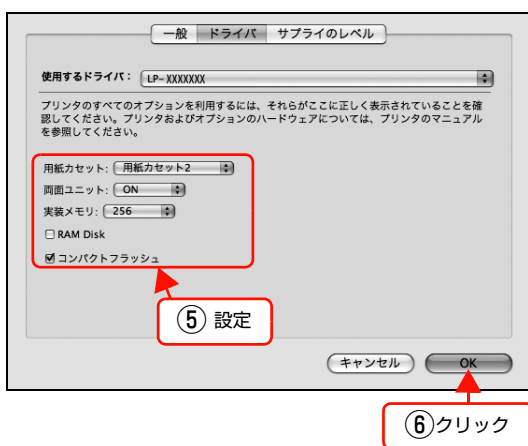
① ［プロトコル］から［LPD（Line Printer Daemon）］を選択します。
② ［アドレス］にプリンタの IP アドレスを入力します。
③ ［ドライバ］で［LP-XXXXX vXXXX（バージョン番号）］が選択されていることを確認します。
④ ［追加］をクリックします。

<IP プリンタ接続の場合>

参考

- ［IP アドレス］にはプリンタの操作パネルで設定した IP アドレスを入力してください。IP アドレスがわからないときは、管理者に確認してください。
- 入力した IP アドレスが正しいと「完全で正しいアドレスです。」と表示されます。ただし、プリンタの正しい IP アドレスでなくても有効な IP アドレスであれば表示されますので、［使用するドライバ］で［LP-XXXXXXX vXXXXX（バージョン番号）］が選択されていないときは、IP アドレスが正しくないか、プリンタの電源が入っていません。
- その他の項目は特に設定する必要はありません。

⑤［用紙カセット］、［両面ユニット］、［実装メモリ］を設定します。
装着したメモリやオプションカセット、両面印刷ユニットがある場合は、それぞれのリストの中から選択します。

⑥［OK］をクリックします。

参考

- PostScript プリンタとしてデータを印刷するには多くのメモリを必要とします。実際の印刷で必要となるプリンタのメモリ容量は、印刷データやアプリケーションによって異なるため、メモリやコンパクトフラッシュの増設をお勧めします。
- お使いの機種によって増設するメモリの容量が異なります。詳細は以下を参照してください。
  ☞『PostScriptインストレーションキットはじめにお読みください』-「システム条件」

7 **プリンタ名または IP アドレス（どちらの場合も［種類］は［EPSON LP-XXXXX vXXXXX（バージョン番号）］と表示）がリストに登録されたことを確認して、［プリントとファクス］を終了します。**

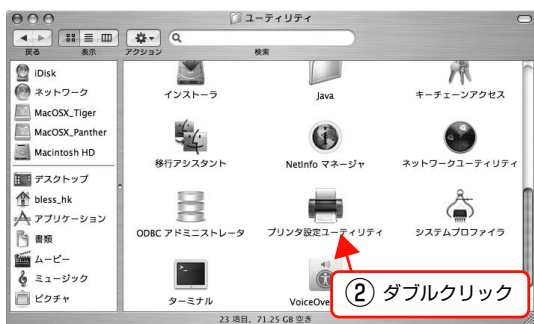
参考

- 複数のプリンタを追加しているときは、通常使うプリンタ（デフォルトプリンタ）として追加されます。デフォルトプリンタを変更するには、［プリントとファクス］画面の［デフォルトのプリンタ］でプリンタの名前を設定します（プリンタ名の下に［デフォルト］と表示されます）。
- 印刷時に［プリント］画面で別のプリンタを選択すると、そのプリンタが新しいデフォルトプリンタになります。
- すでに追加してあるプリンタ名を選択し、［−］をクリックして［OK］をクリックすると、［プリントとファクス］からは消えますが、プリンタドライバそのものは削除されずに残っています。

以上で終了です。これで印刷ができます。

Mac OS X v10.4.x の場合

1 プリンタの電源を入れます。

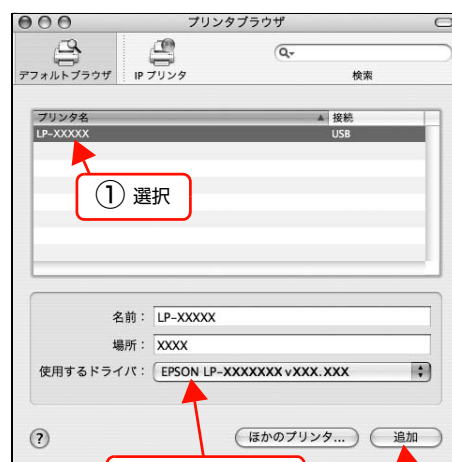
2 [アプリケーション] フォルダから [ユーティリティ] フォルダを開いて、[プリンタ設定ユーティリティ] をダブルクリックします。

3 [追加] をクリックします。

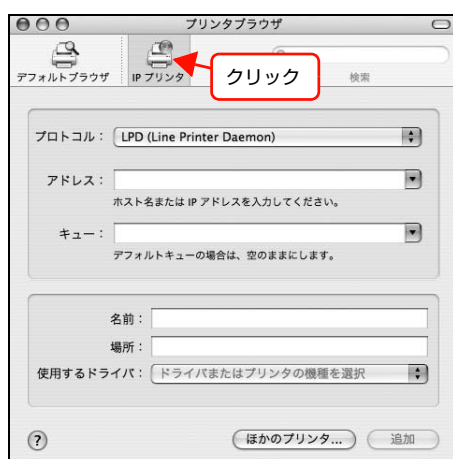
- 使用可能なプリンタがないと、メッセージが表示されることがあります。メッセージ画面の [追加] をクリックしてください。
- すでに別のプリンタが追加されているときは、[追加] をクリックしてください。

> **参考**
>
> [システム環境設定] で [プリントとファクス] をクリックして、[プリント] 画面の [+] をクリックしてもプリンタの追加画面が開きます。詳細は、Mac OS X のヘルプをご覧ください。

4 [プリンタ名] からお使いのプリンタ名を選択し、[使用するドライバ] から [EPSON LP-XXXXXXX vXXXX（バージョン番号）] を選択して [追加] をクリックします。

- AppleTalk 接続または Bonjour 接続では、プリンタの電源を入れると自動的にプリンタ名が表示されます。このプリンタ名を選択したときは、[使用するドライバ] で自動的に [EPSON LP-XXXXXXX vXXXX（バージョン番号）] が選択されたことを確認してから [追加] をクリックして 7 へ進みます。
- プリンタ名が表示されないときや IP プリンタとしてインストールするときは、5 へ進みます。

> **参考**
>
> - プリンタ名がリストに表示されないときは、コンピュータとプリンタの接続状態が正しいか、プリンタの電源が入っているかを確認してください。
> - Mac OS X での AppleTalk の初期設定はオフ（使用しない）です。AppleTalk が使用できないときは、[システム環境設定] から [ネットワーク] を開き、[ApplTalk] タブで使用可能になっているか確認してください。
> - Bonjour 接続するには、プリンタ本体の操作パネルの設定モードで [Bonjour] を [On] に設定する必要があります。プリンタ本体の取扱説明書（ネットワーク編）を参照してください。
> - AppleTalk 接続でのパスワード印刷には対応していません。

5 プリンタ名が表示されないときは［ほかのプリンタ］を、TCP/IP で接続するには［IP プリンタ］をクリックします。

プリンタ名が表示されないとき

IP プリンタ接続

6 お使いのプリンタ名を選択して［追加］をクリックします。

手順は接続の仕方によって以下のように異なります。

プリンタ名が表示されないときは（例：AppleTalk 接続時）

① ［AppleTalk］を選択します（AppleTalk ゾーンを設定している場合は、［ローカル AppleTalk ゾーン］からプリンタが接続されているゾーン名を選択します）。

② お使いのプリンタ名［LP-XXXXX-XXXXX］（［種類］は［PostScript プリンタ］と表示）を選択します。

③ ［追加］をクリックします。

<AppleTalk接続の場合>

！重要

［EPSON AppleTalk］と［EPSON USB］は使用できません。

参考

AppleTalk ゾーンの一覧は、ネットワーク上でゾーンを設定しているときに表示されます。プリンタを接続したゾーンを選択してください。どのゾーンにプリンタを接続したかは、ネットワーク管理者に確認してください。

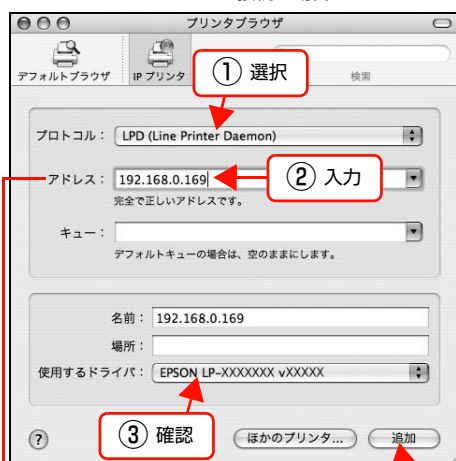
TCP/IP で接続するには

① ［プロトコル］から［LPD（Line Printer Daemon）］を選択します。

② ［アドレス］にプリンタの IP アドレスを入力します。

③ ［使用するドライバ］で［LP-XXXXXXX vXXXXX（バージョン番号）］が選択されていることを確認します。

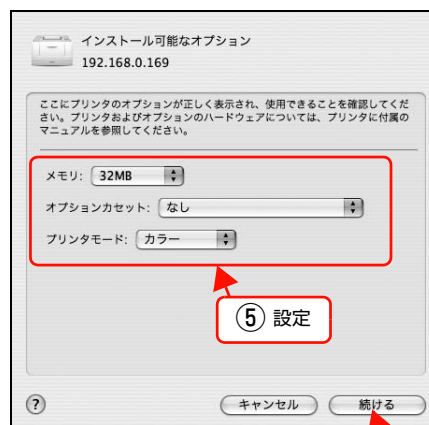
④ ［追加］をクリックします。

<IP プリンタ接続の場合>

画面の IP アドレスは入力例です。実際はプリンタのIPアドレスを入力してください。

参考

- ［アドレス］にはプリンタの操作パネルで設定した IP アドレスを入力してください。IP アドレスがわからないときは、管理者に確認してください。
- 入力した IP アドレスが正しいと「完全で正しいアドレスです。」と表示されます。ただし、プリンタの正しい IP アドレスでなくても有効な IP アドレスであれば表示されますので、［使用するドライバ］に［LP-XXXXXXX vXXXXX（バージョン番号）］が選択されていないときは、IP アドレスが正しくないか、プリンタの電源が入っていません。
- その他の項目は特に設定する必要はありません。

⑤ ［メモリ］、［オプションカセット］、［プリンタモード］を設定します。
装着したメモリやオプションカセットがある場合は、それぞれのリストの中から選択します。

⑥ ［続ける］をクリックします。

参考

- PostScript プリンタとしてデータを印刷するには多くのメモリを必要とします。実際の印刷で必要となるプリンタのメモリ容量は、印刷データやアプリケーションによって異なるため、メモリやコンパクトフラッシュの増設をお勧めします。
- お使いの機種によって増設するメモリの容量が異なります。詳細は以下を参照してください。
☞『PostScript インストレーションキット はじめにお読みください』-「システム条件」

7 **プリンタ名または IP アドレス（どちらの場合も［種類］は［EPSON LP-XXXXXXX vXXXXX（バージョン番号）］と表示）がリストに登録されたことを確認して、［プリンタ設定ユーティリティ］メニューから［プリンタ設定ユーティリティを終了］をクリックします。**

参考

- 複数のプリンタを追加しているときは、通常使うプリンタ（デフォルトプリンタ）として追加されます。
- デフォルトプリンタを変更するには、プリンタの名前をクリックして［デフォルトにする］をクリックします（プリンタ名が太文字で表示されます）。
- 印刷時に［プリント］画面で別のプリンタを選択すると、そのプリンタが新しいデフォルトプリンタになります。
- すでに追加してあるプリンタ名を選択して［削除］をクリックすると、［プリンタ設定ユーティリティ］からは消えますが、プリンタドライバそのものは削除されずに残っています。

以上で終了です。これで印刷ができます。

Mac OS X v10.3.9 の場合

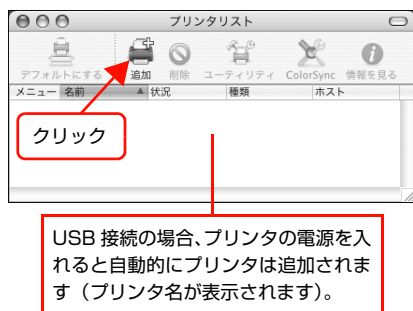
1　プリンタの電源を入れます。

USB 接続の場合、プリンタの電源を入れるだけで印刷の準備は終了です。ネットワーク接続したプリンタを登録したり、3 の［プリンタリスト］でプリンタを確認する場合のみ、2 以降の手順に従ってください。

2　［アプリケーション］フォルダから［ユーティリティ］フォルダを開いて、［プリンタ設定ユーティリティ］をダブルクリックします。

3　［追加］をクリックします。

- USB 接続でプリンタが追加されていない場合やネットワーク接続の場合は、［追加］をクリックして 4 に進みます。
- プリンタが追加されていれば、［追加］をクリックしないでそのまま 7 へ進みます。

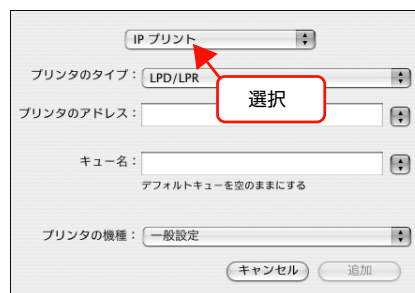
USB 接続の場合、プリンタの電源を入れると自動的にプリンタは追加されます（プリンタ名が表示されます）。

4　接続形態を選択します。

- USB 接続：
  ［USB］を選択します。
- ネットワーク接続：
  ［AppleTalk］、［Rendezvous］、［IP プリント（LPD/LPR のみ）］から選択します。なお、［AppleTalk］接続で AppleTalk ゾーンを設定している場合は、［ローカル AppleTalk ゾーン］を選択します。

USB 接続の場合

Rendezvous 接続の場合

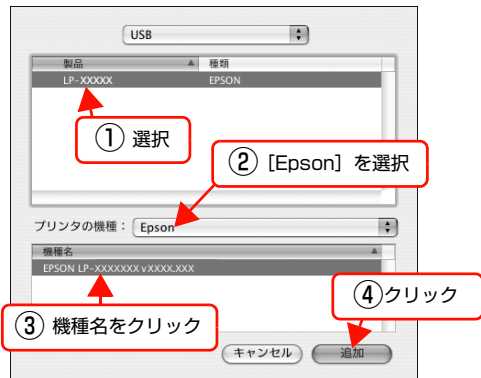
AppleTalk 接続の場合

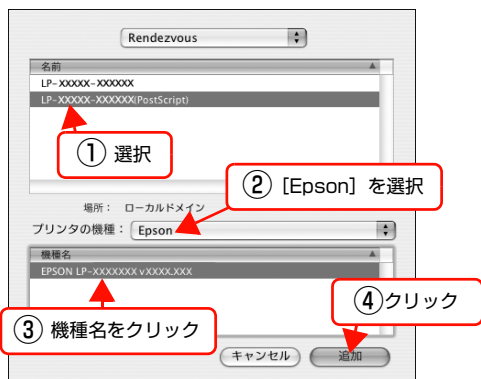
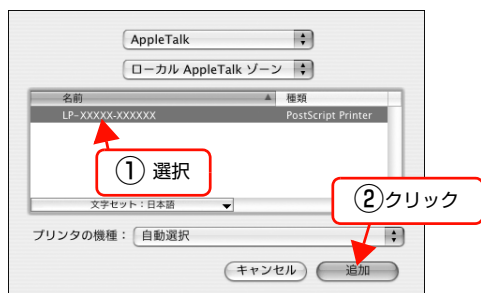
IP プリント（LPD/LPR のみ）接続の場合

参考

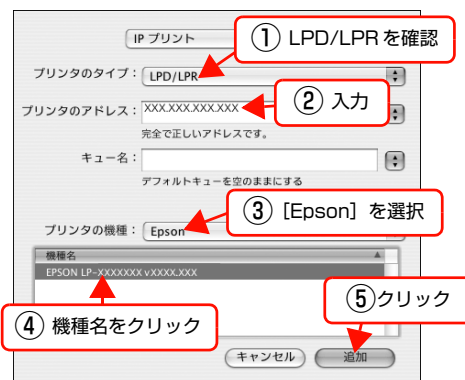
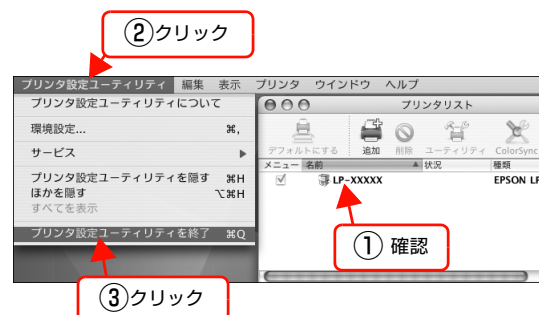
- ［EPSON AppleTalk］、［EPSON USB］、［EPSON TCP/IP］は選択しないでください。
- プリンタ名がリストに表示されないときは、コンピュータとプリンタの接続状態が正しいか、プリンタの電源が入っているかを確認してください。
- Rendezvous 接続時は、プリンタ本体の操作パネルで［Bonjour］を ON に設定してください。初期設定は OFF です。
- Mac OS X では AppleTalk の初期設定はオフ（使用しない）です。AppleTalk が使用できないときは、［システム環境設定］から［ネットワーク］を開き、［AppleTalk］タブで使用可能になっているか確認してください。
- AppleTalk　ゾーンの一覧は、ネットワーク上でゾーンを設定しているときに表示されます。プリンタを接続したゾーンを選択してください。どのゾーンにプリンタを接続したかは、ネットワーク管理者に確認してください。
- AppleTalk 接続でのパスワード印刷には対応していません。

5 お使いのプリンタ名を選択して［追加］をクリックします。

USB 接続

プリンタの電源が入っていれば、以下の設定は必要ありません。6 へ進みます。

USB 接続時に、自動選択しても正しい機種名が表示されない場合は、［手動で選択］をクリックしてプリンタを選択してください。プリンタリストに機種名が表示されない場合は、［プリンタの機種］で「一般設定」を選択してください。

Rendezvous 接続

AppleTalk 接続

AppleTalk接続で自動選択に時間がかかるときは、手動で選択してください。

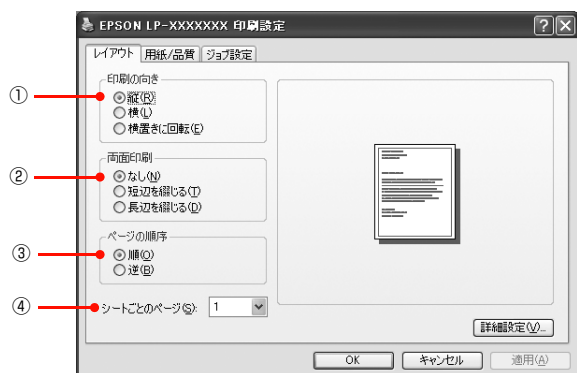
IP プリント(LPD/LPR のみ)接続

6 プリンタ名がリストに追加されたことを確認して、［プリンタ設定ユーティリティ］メニューから［プリンタ設定ユーティリティを終了］をクリックします。

参考

- 複数のプリンタを追加しているときは、通常使うプリンタ（デフォルトプリンタ）として追加されます。
- デフォルトプリンタを変更するには、プリンタの名前をクリックして［デフォルトにする］をクリックします（プリンタ名が太文字で表示されます）。
- 印刷時に［プリント］画面で別のプリンタを選択すると、そのプリンタが新しいデフォルトプリンタになります。

以上で終了です。これで印刷ができます。

プリンタドライバの設定（Windows）

Windows のプリンタドライバの設定項目の詳細を説明します。掲載画面は例です。お使いの機種によっては表示項目が異なります。

[レイアウト]画面

①印刷の向き

印刷データを用紙に対して［縦］または［横］どちらの向きで印刷するか選択します。［横置きに回転］を選択すると印刷データを 180 度回転させて印刷します。

②両面印刷

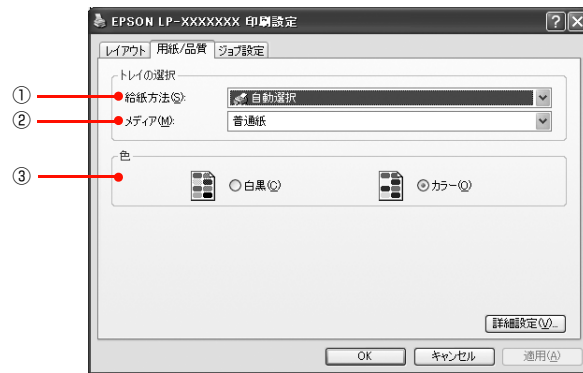
両面印刷ユニットを使って用紙の両面に印刷する場合は、用紙のとじる位置を［長辺を綴じる］または［短辺を綴じる］のどちらかを選択します。両面印刷しないときは、［なし］を選択します。

③ページの順序

印刷データを先頭ページから順に印刷するか、最終ページから印刷するか選択します。

④シートごとのページ

1 枚の用紙に 2，4，6，9，16 ページいずれかの単位で縮小割り付けして印刷します。

[用紙 / 品質]画面

①給紙方法

給紙装置を選択します。普通紙以外の用紙に印刷するときは、特殊紙に対応した給紙装置を選択してください。オプションの用紙カセットはオプションの設定をしないと選択できません。

☞ 本書 22 ページ「［デバイスの設定］画面」

参考

- ［自動選択］を選択すると、［用紙サイズ］で設定した用紙がセットされている給紙装置を検索し、給紙します。
- 指定された用紙がセットされていないときは、エラー（用紙サイズチェック機能有効時）が発生します。

②メディア

用紙の種類を選択します。

普通紙	紙厚が普通紙タイプの用紙（普通紙、レターヘッド、再生紙、色つき）に印刷するときに選択します。
OHP シート	OHP シートに印刷するときに選択します。
薄紙	薄紙に印刷するときに選択します。
厚紙	厚紙に印刷するときに選択します。
特厚紙	特厚紙に印刷するときに選択します。
超特厚紙	超特厚紙に印刷するときに選択します。
コート紙	コート紙に印刷するときに選択します。
はがき（1 面目） はがき（2 面目）	始めに印刷する面を［はがき（1 面目）］、次に印刷済みのハガキの裏面を［はがき（2 面目）］、と選択して印刷します。
封筒	封筒に印刷するときに選択します。
ラベル	プリンタ用またはコピー機用のラベル紙に印刷するときに選択します。

印刷済み レターヘッド 再生紙 色つき 上質紙 指定しない	• 操作パネルで用紙タイプを設定しているときに、給紙したい用紙タイプを選択します。 • ［給紙装置］は［自動選択］が選択されます。
ユーザー専用紙	カスタマイズされた用紙種類に印刷するときに選択します。

印刷済みの用紙の裏に手動で印刷するときは、［ *** （裏面）］を選択します（対応種類のみ）。

参考
- 用紙の種類を正しく設定しないと、印刷品質低下の原因となることがあります。
- お使いの機種によって使用できる用紙の種類が異なります。用紙の詳細はプリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

③色（カラー機のみ）

カラー印刷するかモノクロ印刷するかを選択します。

白黒	モノクロ（白黒）印刷します。
カラー	カラー印刷します。

［ジョブ設定］画面

ご自身がプリンタにパスワードを入力してその場で書類を印刷できれば、他人の目に触れることなくセキュリティを高められると思いませんか。オプションのコンパクトフラッシュまたはメモリ（RAM ディスク）を取り付ければ、パスワード印刷ができます。通常プリンタに送られた印刷データは何もしなくても印刷されますが、パスワード印刷では、印刷データをコンパクトフラッシュまたはメモリ（RAM ディスク）に一旦保存し、操作パネルでパスワードを入力したいときに印刷されます。

［プリント］画面で［ジョブ設定］を選択すると、パスワード印刷機能が設定できます。

パスワード印刷機能の設定方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

1 プリンタ本体にコンパクトフラッシュまたはメモリを増設します。

コンパクトフラッシュまたはメモリの増設方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

2 操作パネルでRAMディスクの設定、プリンタドライバでコンパクトフラッシュまたは RAM ディスクの設定をします。

コンパクトフラッシュまたはRAMディスクの設定方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

参考
RAM ディスクの設定を行った後は、操作パネルの［リセットメニュー］で［リセットオール］を実行するか、プリンタの電源を入れ直してください。

3 プリンタでパスワードの設定をします。

参考
- パスワード印刷は、お使いの機種によってオプションのコンパクトフラッシュまたはメモリ（RAM ディスク）を本機に取り付けないと利用できません。
- 印刷されないパスワード印刷ジョブは、本機の電源再投入やリセットオールでコンパクトフラッシュまたはメモリ（RAM ディスク）から削除されます。

①パスワード印刷をする

パスワード印刷を行うときにチェックマークを付けます。

②ユーザ名

パスワード印刷ジョブに設定するユーザー名（半角英数 14 文字 / 全角 7 文字以内）を入力します。

③ジョブ名

パスワード印刷ジョブに設定するジョブ名（半角英数 14 文字 / 全角 7 文字以内）を入力します。

④パスワード

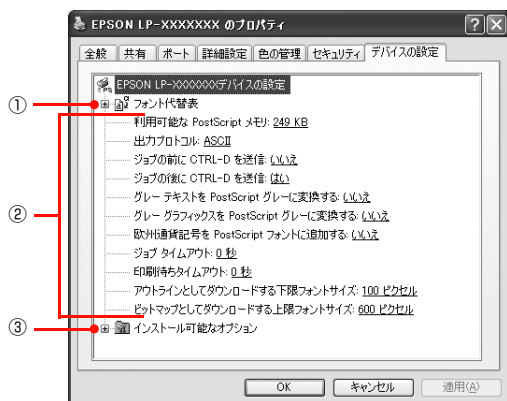
パスワード印刷ジョブのパスワード（0 ～ 9 の半角数字を 4 桁）を入力します。

参考
未入力で印刷すると、自動的に［ユーザ名］（Windows のログインユーザー名）と［パスワード］（1234）が設定されていることがあります。
ただし、
- お使いの環境によっては Windows のログインユーザー名ではないユーザー名になることがあります。
- 半角 14 文字分（全角 7 文字分）を超えるユーザー名は切り捨てて表示されます。
- 情報が取得できなかったときは、［ユーザ名］が［EPSONUser］に設定されます。

4 操作パネルでパスワード印刷ジョブの印刷をします。

以上で終了です。

[デバイスの設定]画面

［デバイスの設定］画面は［プリンタ］フォルダからプリンタドライバのプロパティを開いたときにだけ表示されます。

①フォント代替表

フォント置き換えテーブルを表示します。

②PostScript プリンタの設定

出力するときの PostScript プリンタの設定を選択します。詳細は各項目のヘルプを参照してください。

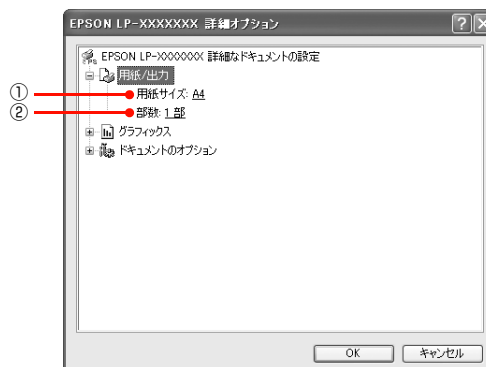
③インストール可能なオプション

オプション（給紙装置やメモリなど）を取り付けるときは、プリンタドライバで設定する必要があります。［インストール可能なオプション］リストから取り付けたオプションをクリックして選択します。

[詳細オプション]画面

［レイアウト］または［用紙 / 品質］画面の［詳細設定］をクリックすると表示されます。

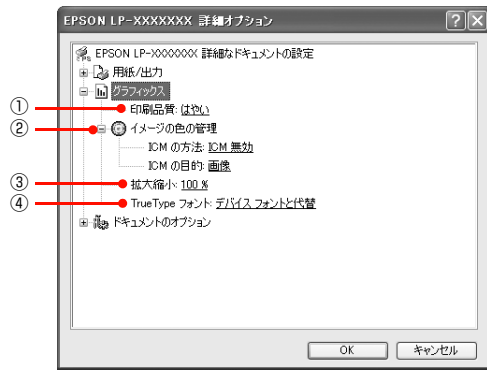
この画面では、用紙サイズや印刷品質などの詳細が設定できます。

用紙 / 出力

①用紙サイズ

印刷する用紙サイズを選択します。

②部数

印刷する部数を最大 9999 部まで設定できます。数値を直接入力して設定します。

グラフィックス

①印刷品質

プリンタの印刷解像度を、［はやい］（300dpi*1）/［きれい］（600dpi）/［高精細］（1200dpi*2）から選択します。

*1 1インチあたりの印刷ドット数（dots per inch）。印刷の密度を表す単位。
*2 1200dpi 対応機種のみ

②イメージの色の管理

カラーグラフィックスの色を管理します。

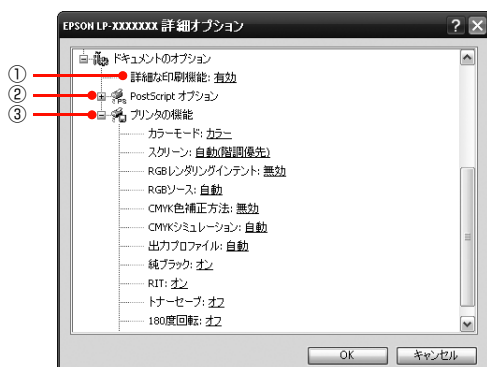
詳細は各項目のヘルプを参照してください。

③拡大縮小

拡大または縮小して印刷します。拡大または縮小する数値を設定します。

④TrueType フォント

TrueType フォントをどのように置き換えて印刷するか設定します。詳細は各項目のヘルプを参照してください。

ドキュメントのオプション

①詳細な印刷機能

プリンタ固有の印刷機能を使用するか選択します。

②PostScript オプション

PostScript オプションを設定します。

詳細は各項目のヘルプを参照してください。

③プリンタの機能

プリンタ固有の機能を設定します。［プリンタの機能］リストから設定する機能を選択し、［設定の変更］リストから設定値を選択します。

カラー機・モノクロ機によって、設定できる機能は異なります。

カラーモード （カラー機のみ）	印刷の種類を選択します。 • カラー：カラー印刷します • モノクロ：モノクロ印刷します。
スクリーン （カラー機のみ）	階調の再現性を優先するか、または解像度を上げることを優先するか選択します。 • 自動（階調優先）：文字や写真に対して最適なスクリーン線数を自動的に設定します。 • 自動（解像度優先）：文字や写真に対して最適なスクリーン線数を自動的に設定します。グラフなどの図形に対しては、解像度優先スクリーンを設定します。 • 階調優先：色調や色の濃淡が無階段に変化する写真やグラデーション、グラフなどの図形の印刷時に指定します。 • 解像度優先：文字や細かい線、細かい模様のあるデータの印刷時に指定します。 • ユーザー定義：アプリケーション側でスクリーン処理を行う場合に指定します。
RGBレンダリングインテント （カラー機のみ）	出力装置が再現できる色には限界があり、特定の出力装置で色を再現する場合、指定した色の再現範囲を調整する必要があります。その再現範囲の調整方法の種類を選択します。本設定は、［RGB ソース］のみに機能します。 • 無効（初期値）：色の再現範囲を調整しません。 • 知覚的：視覚的に自然なイメージになるように変換します。画像データが広範囲な色域を使用している場合に使用します。 • 彩度：彩度を保持して変換を行います。 • 相対的な色域を保持：元データの色域座標と印刷時の色域座標が一致するよう変換します。白色点（色温度）は「出力」で定義された値が使用されます。多くのカラーマッチング時に使用されます。 • 絶対的な色域を保持：プリンタの色域に収まるカラーは正確に再現されます。色域外の色は色域内の最も近い色に置き換えられます。また、白色点は「RGB ソース」で定義された値が使用されます。色を正確に出力する必要がある場合に使用します。

RGB ソース （カラー機のみ）	RGB 色空間を CMYK 印刷でシミュレートする場合に、補正する RGB 色を選択できます。 • 自動（初期値）：より自然な発色になるようにカラー調整します。本項目を設定した場合、レンダリングインテントは［無効］のみ選択可能です。 • Adobe RGB：Adobe社が定義するRGB色 • sRGB：スキャナやディスプレイなどが sRGB に対応している場合、それぞれの機器とカラーマッチング（色合わせ）を行って印刷します（プリンタドライバでの調整項目はありません）。ご利用の機器が sRGB に対応しているかは、機器のメーカーにお問い合わせください。 • ソース1－5：プリンタに登録したICCプロファイルで定義された RGB 色 • オフ：色補正をしません。
CMYK 色補正方法 （カラー機のみ）	CMYKシミュレーションの色変換方法を指定します。 • 無効（初期値）：CMYK 色変換方法を指定しません。 • GCR（出力）：CMYK 各色の出力濃度と色合いが調整されます。K 版は「出力」で定義されたブラックの情報で CMYK に分版されるため、CMYK の混色で出力されます。 • GCR（ソース）：GCR（出力）と同様のシミュレーション方法ですが、「CMYK シミュレーション」で定義されたブラックの情報が保持されるため、K 版はブラックのみで出力されます。 • 簡易：CMYK 各色の出力濃度のみ調整されます。
CMYK シミュレーション （カラー機のみ）	オフセット印刷機のCMYKインク色を再現して印刷する場合に、シミュレーションする CMYK インクの色を選択できます。 • オフ：シミュレーションしません • 自動（初期値）：より自然な発色になるようにカラー調整します。本項目を設定した場合、CMYK 色補正方法は［無効］のみ選択可能です。 • Japan Color 2001：Japan Color 色再現印刷 2001 に準拠 • SWOP：SWOP 出版印刷色 • Euroscale：ヨーロッパの印刷色 • JMPA：雑誌広告基準カラー（JMPA カラー） • カスタム 1 － 5：プリンタに登録した ICC プロファイルで定義されたCMYK 印刷色。
出力プロファイル （カラー機のみ）	プリンタ用の ICC プロファイルを指定します。この設定はすべての印刷データに適用されます。 • 自動（初期値）：プリンタの特性が記述された ICC プロファイルです。通常はこのモードで使用します。 • 出力1－5：プリンタに登録した ICC プロファイルを使用して印刷を行います。

純ブラック （カラー機のみ）	ブラックトナーのみで印刷するか、しないかの設定をします。 • オン：ブラックのテキストデータおよび線画データをブラックトナーのみで印刷します。 • オフ：カラートナーも使用して印刷します。
排紙 （排紙オプションを装着可能な機種のみ）	［フェイスダウン］または［スタッカ］のいずれかを選択できます。ただし、［スタッカ］はスタッカユニット（排紙トレイ）を装着したときのみ有効です。
RIT	斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷するエプソン独自の輪郭補正（RIT）機能が使用できます。大きな文字を印刷するときに、より効果が得られます。 • オン：RIT 機能を使用します。 • オフ：RIT 機能を使用しません。 グラフィックの［印刷品質］で［高精細］（1200dpi*）が選択されていると、輪郭補正（RIT）機能をオンにできません。解像度を［はやい］（300dpi）または［きれい］（600dpi）に選択し直してください。 ＊ 1200dpiに対応していない機種もあります。
濃度 （モノクロ機のみ）	濃度には以下の段階があります。 • 最も明るい • 明るい • 中間（初期値） • 暗い • 最も暗い
トナーセーブ	輪郭部分以外を薄くしてトナーを節約します。レイアウトを確認する場合など、階調性や印刷品質にこだわらないときにお使いください。 • 使用しない：トナーセーブ機能を使用しません。 • 使用する：トナーセーブ機能を使用します。
180 度回転	印刷データを 180 度回転して印刷します。
排紙方向 （排紙設定が可能な機種のみ）	給紙装置にセットした用紙の向きに合わせて、排紙方向を設定します。 • 指定しない（初期値）：通常はこのモードで使用します。 • 横方向に排紙：給紙装置に用紙を横長にセットしたときに選択してください。 • 縦方向に排紙：給紙装置に用紙を縦長にセットしたときに選択してください。

使用上の注意

「プリンタの機能」使用時は以下の点にご注意ください。

- RIT機能を使用してグラデーション（無段階に変化する階調）のある画像を印刷すると、意図した印刷結果が得られないことがあります。このようなときは、RIT機能を使用しないでください。
- カラー印刷／モノクロ印刷の設定は、カラーモード機能で設定してください。他のカラー設定と競合すると、思い通りの印刷結果が得られないことがあります。
- Adobe Illustrator などのアプリケーションにおいて、オブジェクトの重ね合わせ部分で、思い通りの印刷が行われないときがあります。このようなときは、［純ブラック］で［オフ］を選択するか、Adobe Illustrator の［書類設定］-［透明］-［プリントデータ書き出し］の設定を変更してください。問題が改善される場合があります。
- カラーイメージを印刷すると、印刷結果に黒点が発生することがあります。このようなときは、［純ブラック：オフ］で使用してください。
- CMYKシミュレーション/RGBソース機能をご利用いただく場合、以下の点に留意してください。
  - ＊ この機能を使用しても、必ずしも最終印刷物や RGB モニタと完全な色合わせが行えるわけではありません。出力機器（印刷機や RGB モニタ）には特性の違いや個体差があり、特定出力機器の色を完全にシミュレーションできないためです。
  - ＊ 印刷物の色は、照明によって見え方が変化します。この機能は、D50 光源の照明下で印刷物を観測することを想定しています。
  - ＊ アプリケーションソフト上でカラーマネージメント機能を設定する場合は、［オフ］を選択してください。
  - ＊ ［ソース 1-5］、［カスタム 1-5］を使用するには、プリンタにコンパクトフラッシュを装着する必要があります。
  - ＊ ［ソース 1-5］、［カスタム 1-5］を使用する前に、Epson Profile Manager で ICC プロファイルの登録をしてください。なお、ICC プロファイルが登録されていない状態で印刷したときは、自動的に［オフ］が適用されます。
- 出力機能をご利用いただく場合、以下の点に留意してください。
  - ＊ ［出力 1-5］に RGB プロファイルを登録し、これを使用して印刷を行った場合、CMYK シミュレーション方法は適用されません。
  - ＊ ［出力 1-5］を使用するには、プリンタにコンパクトフラッシュを装着する必要があります。
  - ＊ ［出力 1-5］を使用する前に、Epson Profile Manager で ICC プロファイルの登録をしてください。なお、ICC プロファイルが登録されていない状態で印刷したときは、[自動] が適用されます。

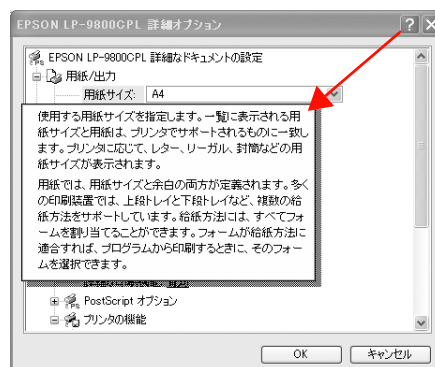
ヘルプの見方

プリンタドライバのヘルプにはプリンタドライバの各項目の詳細や PostScript に関する詳細な情報が記載されています。本書と併せてヘルプもお読みください。ヘルプを見るには、以下の方法があります。

1 **［?］をクリックします。**

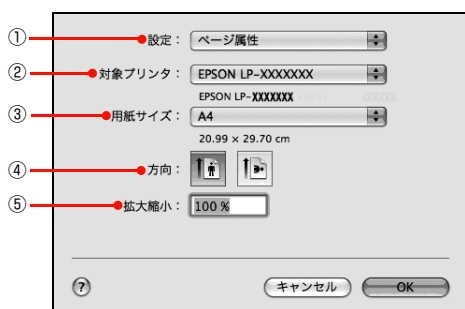
マウスポインタが［？］に変わります。

2 **知りたい項目の上にカーソルを移動させてクリックします。**

項目の説明が表示されます。

プリンタドライバの設定（Mac OS X）

Mac OS X のプリンタドライバの設定項目の詳細を説明します。掲載画面は例です。お使いの機種によって表示項目が異なります。

[ページ設定] 画面

［ページ設定］画面では、用紙に関する基本的な項目を設定します。印刷データを作成する前に設定してください。

①設定

［ページ属性］、［デフォルトとして保存］画面を切り替えます。

ページ属性	用紙サイズ、印刷方向・拡大・縮小率を設定します。
デフォルトとして保存	設定した内容をデフォルトとして保存します。

②対象プリンタ

どのプリンタを対象にページ属性を設定するか、プリンタ名を選択します。

③用紙サイズ

印刷する用紙のサイズをリストから選択します。

④方向

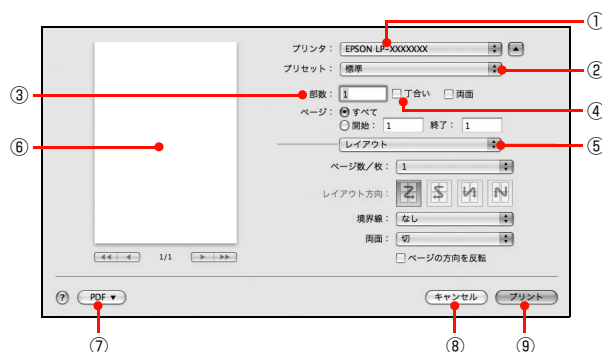
用紙に対する印刷の向きをクリックして選択します。

⑤拡大縮小

印刷データを拡大 / 縮小して印刷します。

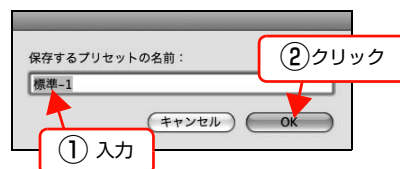
[プリント] 画面

Mac OS X のバージョンによって機能が異なります。OS 標準機能の詳細はMac OS Xの説明書やヘルプを参照してください。

印刷する際、［プリント］画面で印刷に関わる各種の設定を行います。設定を行う画面は、メニューから選択してください。

①プリンタ

印刷に使用するプリンタを選択します。

②プリセット

［プリント］画面のすべての設定を保存し、後でまとめて呼び出すことができます。必要な設定を変更したら、メニューから［別名で保存］を選択して保存名を指定して保存してください。

保存した設定を変更したり、名称変更や削除もできます。対象となる設定名を［プリセット］メニューから選択して、さらに［保存］、［名称変更］、または［削除］を選択してください。

③部数

印刷部数を選択します。通常は 1 ページごとに指定し部数を印刷しますが、④の［丁合い］を選択すると、1 部ごとにまとめて印刷します。

④丁合い
2 部以上印刷する場合に、1 ページ目から最終ページまでを 1 部単位にまとめて印刷します。印刷する部数は、③の［部数］で指定します。

⑤設定画面メニュー
［プリント］画面の設定画面を切り替えます。

⑥プレビュー
印刷イメージを画面で確認できます。

⑦PDF
印刷する代わりに、PDF ファイルとして保存したり、ファクスやメール送信したりできます。

⑧キャンセル
印刷を中止します。

⑨プリント
印刷を実行します。

[レイアウト]画面

［プリント］画面で［レイアウト］を選択すると、連続したページを 1 枚の用紙に自動的に縮小割り付けして印刷できます。

①ページ数 / 枚
1 枚の用紙に割り付けるページ数を選択します。

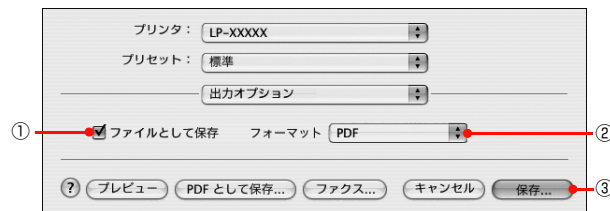
②レイアウト方向
割り付けたページを、どのような順番で配置するか選択します。

③境界線
割り付けた各ページの周りに枠線を印刷するときに、線の種類を選択します。

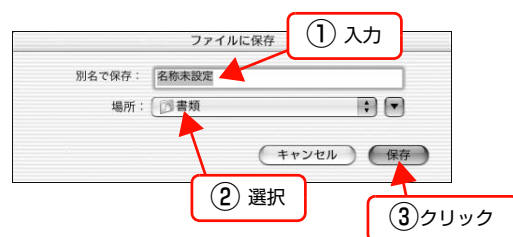
④両面
両面印刷ユニットを使って用紙の両面に印刷するときに、両面印刷のとじ方向を選択します。

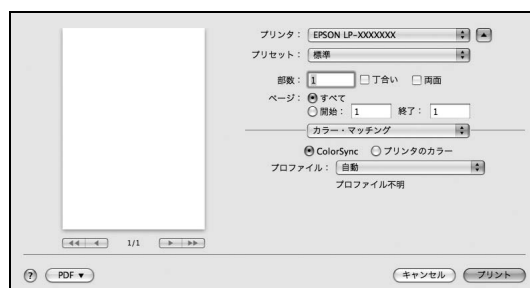
⑤ページの方向を反転
印刷データを 180 度回転して印刷します。

[出力オプション]画面(Mac OS X v10.3.9 のみ)

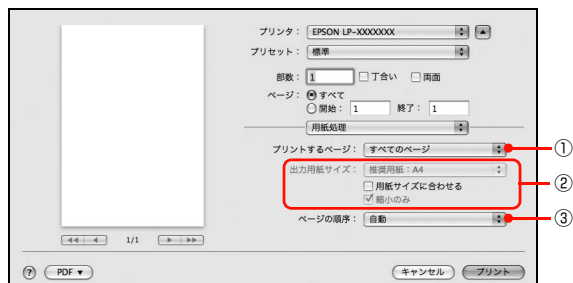
［出力オプション］画面は Mac OS X v10.3 の標準機能です。［プリント］画面で［出力オプション］を選択すると、印刷する代わりにファイルとして保存できます。

①ファイルとして保存
印刷する代わりにファイルとして保存するときに、チェックマークを付けます。

②フォーマット
ファイルとして保存する際の保存形式（フォーマット）を選択します。

③保存
ファイルとして保存するには［保存］をクリックしてから、保存名と保存する場所を指定し、［保存］をクリックしてください。

[カラー・マッチング]画面

［プリント］画面で［カラー・マッチング］を選択すると、カラーマネージメントに関する設定ができます。
設定の詳細は、Mac OS X のヘルプを参照してください。

> **参考**
> お使いのアプリケーションによっては、有効にならない場合があります。

[用紙処理] 画面

［プリント］画面で［用紙処理］を選択すると、先頭ページからではなく最後のページから逆に印刷する逆順に刷の設定ができます。

① プリントするページ

すべてのページを印刷するか、奇数または偶数ページだけを印刷するかを選択できます。

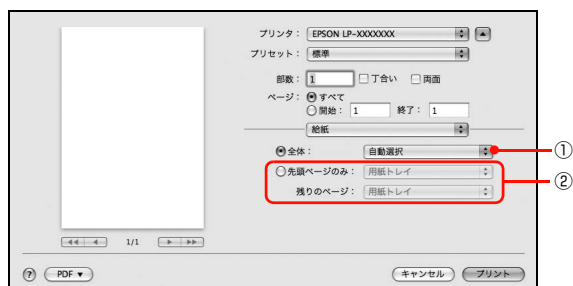
② 出力用紙サイズ（Mac OS X v10.4.x ～ v10.5.x）

レイアウトしたそのままの用紙サイズ（原寸）で印刷するには、［出力用紙サイズ］を選択します。レイアウトした用紙サイズとは異なる用紙サイズに合わせて拡大・縮小印刷するには［用紙サイズに合わせる］を選択して、メニューから用紙サイズを選択します。なお、［縮小のみ］にチェックマークを付けると縮小印刷のみ行いますので、選択した用紙サイズより小さい用紙サイズにレイアウトしている場合は拡大印刷せずに、元の用紙サイズのまま印刷します。

③ ページの順序

最後のページから最初のページへ逆順序に印刷します。［自動］、［通常］、［逆送り］から選択できます。

[給紙] 画面

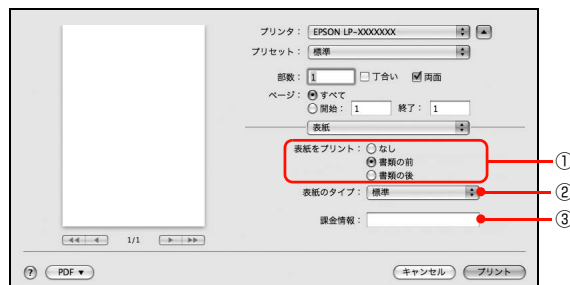
［プリント］画面で、［給紙］を選択すると、給紙方法が設定できます。

① 全体

すべてのページの給紙装置を設定します。

② 先頭ページのみ

先頭ページの給紙装置とそれ以外のページの給紙装置を設定します。

[表紙] 画面

［プリント］画面で［表紙］を選択すると、印刷データに添付する表紙に関わる設定ができます。

① 表紙をプリント

表紙を印刷の最初または最後に印刷するかを選択します。

② 表紙のタイプ

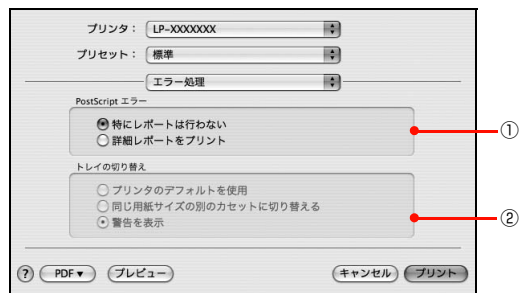
表紙のタイプを一覧の中から選択します。

③ 課金情報

課金情報を入力します。

課金情報の入力欄に日本語文字を使用すると、課金情報を表示したときに文字化けが発生することがあります。

[エラー処理] 画面（Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x）

［プリント画面］で、［エラー処理］を選択すると、PostScript エラーが発生したときに報告するかどうかを設定できます。

① PostScript エラー

特にレポートは行わない	PostScript エラーが発生しても報告しません。
詳細レポートをプリント	PostScript エラーが発生すると、エラーの詳細を印刷します。

② トレイの切り替え

選択できません。

[スケジューラ]画面

［プリント］画面で［スケジューラ］を選択すると、印刷を実行するタイミングを設定することができます。
詳細は Mac OS X のヘルプを参照してください。

[ジョブ設定]画面

ご自身がプリンタにパスワードを入力してその場で書類を印刷できれば、他人の目に触れることなくセキュリティを高められると思いませんか。オプションのコンパクトフラッシュまたはメモリ（RAM ディスク）を取り付ければ、パスワード印刷ができます。通常プリンタに送られた印刷データは何もしなくても印刷されますが、パスワード印刷では、印刷データを一旦コンパクトフラッシュまたはメモリ（RAM ディスク）に保存し、操作パネルでパスワードを入力すると印刷されます。

［ジョブ設定］画面を選択すると、パスワード印刷機能が設定できます。パスワード印刷機能の設定方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

1 プリンタ本体にコンパクトフラッシュまたはメモリを増設します。

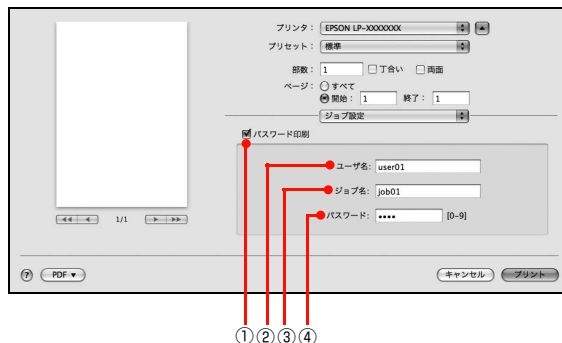
コンパクトフラッシュまたはメモリの増設方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

2 操作パネルでRAMディスクの設定、プリンタドライバでコンパクトフラッシュまたは RAM ディスクの設定をします。

コンパクトフラッシュまたはRAMディスクの設定方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

> **参考**
> RAM ディスクの設定を行った後は、操作パネルの［リセットメニュー］で［リセットオール］を実行するか、プリンタの電源を入れ直してください。

3 プリンタでパスワードの設定をします。

［プリント］画面で［ジョブ設定］を選択すると、パスワード印刷機能が設定できます。

> **！重要**
> - AppleTalk 接続時はパスワード印刷はできません。
> - すべての項目を入力しないと［プリント］はクリックできません。
> - 入力に不備（文字数が少ないなど）がある場合も［プリント］はクリックできません。

> **参考**
> - パスワード印刷は、お使いの機種によってオプションのコンパクトフラッシュまたはメモリ（RAM ディスク）を本機に取り付けないと利用できません。
> - 印刷されないパスワード印刷ジョブは、本機の電源再投入やリセットオールでコンパクトフラッシュまたはメモリ（RAM ディスク）から削除されます。

①パスワード印刷
パスワード印刷を行うときにチェックマークを付けます。

②ユーザー名
パスワード印刷ジョブに設定するユーザー名（半角英数 14 文字 / 全角 7 文字以内）を入力します。

③ジョブ名
パスワード印刷ジョブに設定するジョブ名（半角英数 14 文字 / 全角 7 文字以内）を入力します。

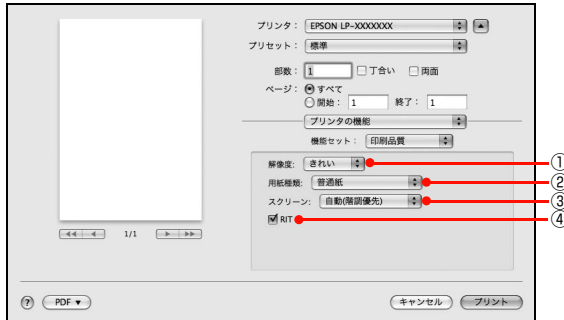
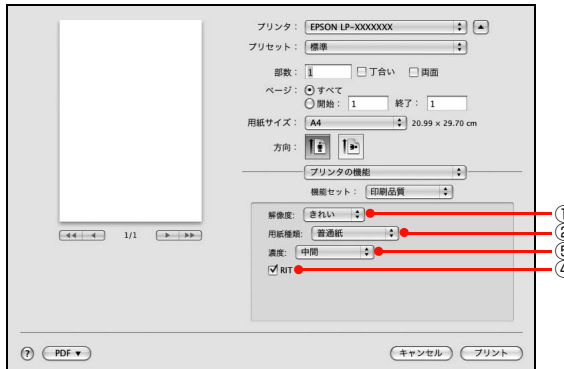
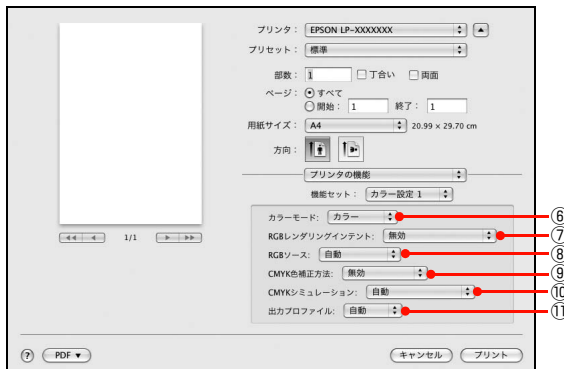
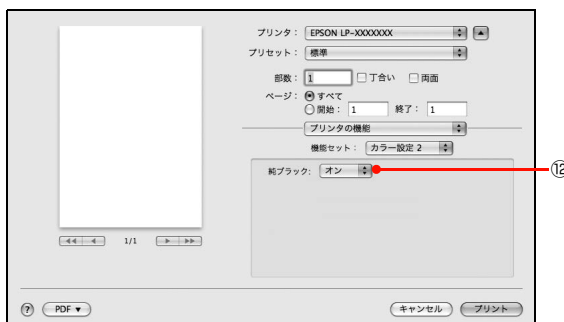
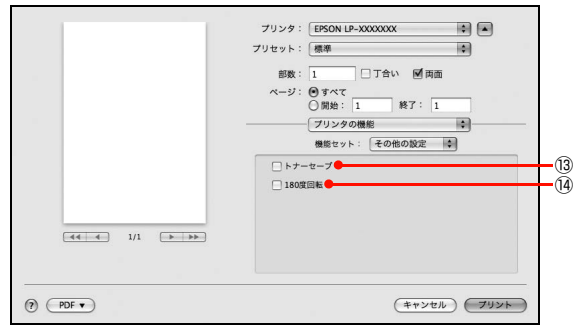
④パスワード
パスワード印刷ジョブのパスワード（0 ～ 9 の半角数字を 4 桁）を入力します。

4 操作パネルでパスワード印刷ジョブの印刷をします。

以上で終了です。

[プリンタの機能]画面

[プリント] 画面で [プリンタの機能] を選択すると、[機能セット] で [印刷品質]、[カラー設定]、[その他の設定] 画面に分かれます。プリンタ固有の機能が設定できます。

[印刷品質] 画面
カラー機の場合

モノクロ機の場合

[カラー設定 1] 画面

[カラー設定 2] 画面

[その他の設定] 画面

[出力設定] 画面

①解像度

プリンタの印刷解像度を、[はやい]（300dpi*1）/ [きれい]（600dpi）/ [高精細]（1200dpi*2）から選択します。

*1 1 インチあたりの印刷ドット数（dots per inch)。印刷の密度を表す単位。

*2 1200dpi 対応機種のみ

②用紙種類

用紙種類を選択します。

普通紙	紙厚が普通紙タイプの用紙（普通紙、レターヘッド、再生紙、色つき）に印刷するときに選択します。
OHP シート	OHP シートに印刷するときに選択します。
薄紙	薄紙に印刷するときに選択します。
厚紙	厚紙に印刷するときに選択します。
特殊紙	特厚紙に印刷するときに選択します。
超特殊紙	超特厚紙に印刷するときに選択します。
コート紙	コート紙に印刷するときに選択します。
はがき（1 面目） はがき（2 面目）	始めに印刷する面を [はがき（1 面目)]、次に印刷済みのハガキの裏面を [はがき（2 面目)]、と選択して印刷します。
封筒	封筒に印刷するときに選択します。
ラベル	プリンタ用またはコピー機用のラベル紙に印刷するときに選択します。

上質紙 レターヘッド 再生紙 色つき 印刷済み	操作パネルで用紙タイプを設定しているときに、給紙したい用紙タイプを選択します。［給紙装置］は［自動選択］が選択されます。
ユーザー専用紙	上記以外の用紙種類で、個別にカスタマイズされた用紙に印刷するときに選択します。

印刷済みの用紙の裏に手動で印刷するときは、［ ***（裏面）］を選択します（対応種類のみ）。

参考

- 用紙の種類を正しく設定しないと、印刷品質低下の原因となることがあります。
- お使いの機種によって使用できる用紙の種類が異なります。用紙の詳細はプリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

③スクリーン（カラー機のみ）

階調の再現性を優先するか、または解像度を上げることを優先するか選択します。

自動（階調優先）	文字や写真に対して最適なスクリーン線数を自動的に設定します。グラフなどの図形に対しては、階調優先スクリーンを設定します。
自動（解像度優先）	文字や写真に対して最適なスクリーン線数を自動的に設定します。グラフなどの図形に対しては、解像度優先スクリーンを設定します。
階調優先	色調や色の濃淡が無階段に変化する写真やグラデーションのあるデータ、グラフなどの図形の印刷時に設定します。
解像度優先	文字や細かい線、細かい模様のあるデータの印刷時に設定します。
ユーザー定義	アプリケーション側でスクリーン処理を行う場合に指定します。

④RIT

斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷するエプソン独自の輪郭補正（RIT）機能です。大きな文字を印刷するときに、より効果が得られます。

オン	RIT 機能を使用します。
オフ	RIT 機能を使用しません。

⑤濃度（モノクロ機のみ）

濃度の設定を、［最も明るい］/［明るい］/［中間］/［暗い］/［最も暗い］から選択します。

⑥カラーモード（カラー機のみ）

カラー印刷するかモノクロ印刷するかを選択します。

カラー	カラー印刷します。
モノクロ	モノクロ（白黒）印刷します。

⑦RGB レンダリングインテント（カラー機のみ）

出力装置が再現できる色には限界があり、特定の出力装置で色を再現する場合、指定した色の再現範囲を調整する必要があります。その再現範囲の調整方法の種類を選択します。本設定は、［RGB ソース］のみに機能します。

無効	色の再現範囲を調整しません。
知覚的	視覚的に自然なイメージになるように変換します。画像データが広範囲な色域を使用している場合に使用します。
彩度	彩度を保持して変換を行います。
相対的な色域を保持	元データの色域座標と印刷時の色域座標が一致するように変換します。白色点（色温度）は［出力］で定義された値が使用されます。多くのカラーマッチング時に使用されます。
絶対的な色域を保持	プリンタの色域に収まるカラーは正確に再現されます。色域外の色は色域内の最も近い色に置き換えられます。また、白色点は［RGB ソース］で定義された値が使用されます。色を正確に出力する必要がある場合に使用します。

⑧RGB ソース（カラー機のみ）

RGB 色空間を CMYK 印刷でシミュレートする場合に、補正する RGB 色を選択できます。

自動	より自然な発色になるようにカラー調整します。本項目は、RGB レンダリングインテントが［無効］のとき選択可能です。
Adobe RGB	Adobe 社が定義する RGB 色です。
sRGB	スキャナやディスプレイなどがsRGB に対応している場合、それぞれの機器とカラーマッチング（色合わせ）を行って印刷します（プリンタドライバでの調整項目はありません)。ご利用の機器が sRGB に対応しているかは、機器のメーカーにお問い合わせください。
ソース 1 － 5	プリンタに登録した ICC プロファイルで定義された RGB 色です。
オフ	色補正をしません。

⑨ CMYK 色補正方法（カラー機のみ）
CMYK シミュレーションの色変換方法を指定します。

無効（初期値）	CMYK 色補正方法を指定しません。
GCR（出力）	CMYK各色の出力濃度と色合いが調整されます。K 版は「出力」で定義されたブラックの情報で CMYK に分版されるため、CMYK の混色で出力されます。
GCR（ソース）	GCR（出力）と同様のシミュレーション方法ですが、「CMYK シミュレーション」で定義されたブラックの情報が保持されるため、K 版はブラックのみで出力されます。
簡易	CMYK 各色の出力濃度のみ調整されます。

⑩ CMYK シミュレーション（カラー機のみ）
オフセット印刷機の CMYK インク色を再現して印刷する場合に、シミュレーションする CMYK インクの色を選択できます。

SWOP	SWOP 出版印刷色
Euroscale	ヨーロッパの印刷色
Japan Color 2001	Japan Color 色再現印刷 2001 に準拠
JMPA	雑誌広告基準カラー（JMPA カラー）
自動	より自然な発色になるようにカラー調整します。本項目を設定した場合、CMYK 色補正方法は［無効］のみ選択可能です。
カスタム 1 － 5	プリンタに登録した ICC プロファイルで定義された CMYK 印刷色です。
オフ	シミュレーションしません

CMYK シミュレーション /RGB ソース機能をご利用いただく場合、以下の点に留意してください。

* この機能を使用しても、必ずしも最終印刷物や RGB モニタと完全な色合わせが行えるわけではありません。出力機器（印刷機や RGB モニタ）には特性の違いや個体差があり、特定出力機器の色を完全にシミュレーションできないためです。
* 印刷物の色は、照明によって見え方が変化します。この機能は、D50 光源の照明下で印刷物を観測することを想定しています。
* アプリケーションソフト上でカラーマネージメント機能を設定する場合は、［オフ］を選択してください。
* ［ソース 1-5］、［カスタム 1-5］を使用するには、プリンタにコンパクトフラッシュを装着する必要があります。
* ［ソース 1-5］、［カスタム 1-5］を使用する前に、Epson Profile Manager で ICC プロファイルの登録をしてください。なお、ICC プロファイルが登録されていない状態で印刷したときは、自動的に［オフ］が適用されます。

⑪ 出力プロファイル（カラー機のみ）
プリンタ用の ICC プロファイルを指定します。

この設定はすべての印刷データに適用されます。

自動（初期値）	プリンタの特性が記述された ICC プロファイルです。通常はこのモードで使用します。
出力１－５	プリンタに登録した ICC プロファイルを使用して印刷を行います。

⑫ 純ブラック（カラー機のみ）
ブラックトナーのみで印刷するか、しないかの設定をします。

オン	ブラックのテキストデータおよび線画データ、イメージをブラックトナーのみで印刷します。
オフ	カラートナーも使用して印刷します。

参考

- Adobe Illustrator などのアプリケーションにおいて、オブジェクトの重ね合わせ部分で、思い通りの印刷が行われない場合があります。このようなときは、純ブラックで［オフ］を選択するか、Adobe Illustrator の［書類の設定］-［透明］-［プリントデータの書き出し］の設定を変更してください。問題が改善される場合があります。
- カラーイメージを印刷すると、印刷結果に黒点が発生したりイメージの階調が崩れることがあります。このようなときは、［純ブラック：オフ］で使用してください。

⑬ トナーセーブ
輪郭部分以外を薄くしてトナーを節約することができます。レイアウトを確認するときなど、階調性や印刷品質にこだわらない場合にお使いください。

オフ	トナーセーブ機能を使用しません。
オン	トナーセーブ機能を使用します。

⑭ 180 度回転
印刷データを 180 度回転して印刷します。

⑮ 排紙先（排紙オプションを装着可能な機種のみ）
［フェイスダウン］または［スタッカ］のいずれかを選択できます。ただし、［スタッカ］はスタッカユニット（排紙トレイ）を装着したときのみ有効です。

⑯ 排紙方向（排紙設定が可能な機種のみ）
給紙装置にセットした用紙の向きに合わせて、排紙方向を設定します。

指定しない（初期値）	通常はこのモードで使用します。
横方向に排紙	給紙装置に用紙を横長にセットしたときに選択してください。
縦方向に排紙	給紙装置に用紙を縦長にセットしたときに選択してください。

[一覧]画面

［プリント］画面で［一覧］を選択すると、［プリント］画面のすべての設定を一覧で表示します。

＊ Mac OS X のバージョンおよびプリンタの機種によって画面表示は異なります。

ユーティリティソフト

添付ユーティリティの使い方を説明します。

Epson PS Folder

Epson PS Folder は、あらかじめ登録しておいたフォルダに、対応ファイル（PS、EPS、PDF、TIFF、JPEG 形式）をドラッグ＆ドロップすることで、アプリケーションソフトを介さずに印刷できるソフトウェアです。

動作環境

対象 OS	Windows 2000 Professional Windows XP Professional（32 ビット版） Windows Vista Home Basic（32 ビット版） Windows Vista Home Premium（32 ビット版） Windows Vista Business（32 ビット版） Windows Vista Ultimate(32 ビット版) Windows Vista Enterprise（32 ビット版）
	Mac OS X v10.3.9 以降
コンピュータ	USB を標準搭載した PC/AT 互換機（Intel Pentium Ⅲ以上を推奨）
	上記 OS が動作する Macintosh
メモリ	256MB 以上を推奨
空きハードディスク	50MB 以上
接続方法	ネットワーク

インストール

Windows の場合

1 **PostScript3 Utility CD-ROM をコンピュータにセットします。**

Windows Vista：
① ［自動再生］画面の［プログラムのインストール / 実行］を、発行元が Seiko Epson であることを確認してからクリックします。
② ［ユーザーアカウント制御］画面で［続行］をクリックします。

2 **使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。**

3 **［カスタムインストール］をクリックします。**

4 **PS Folder の［ ］をクリックします。**

5 **画面の指示に従ってインストール作業を進めます。**
最後に［完了］をクリックしてインストールを終了します。

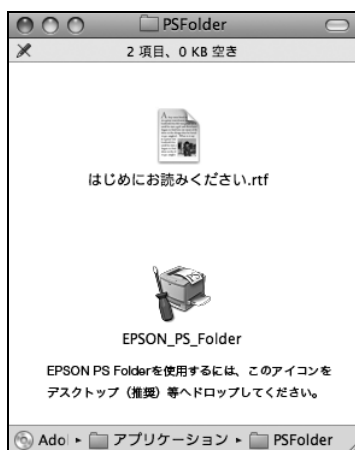
以上で終了です。

Mac OS X の場合

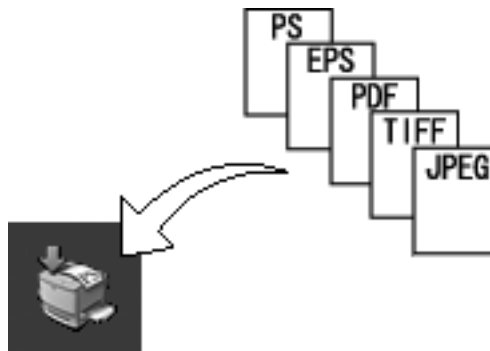
1 **PostScript3 Utility CD-ROM をコンピュータにセットします。**

2 **［Adobe PS］アイコンをダブルクリックします。**

3 **［アプリケーション］－［PSFolder］をダブルクリックします。**

4 **Epson_PS_Folder のアイコンを任意の場所にコピーします。**
コピー後は、アイコンの名称を変更してください。

以上で終了です。

操作方法

フォルダの追加登録で作成したフォルダに、ファイル（PS、EPS、PDF、TIFF、JPEG 形式）をドラッグ＆ドロップして、アプリケーションを介さずに印刷します。

対応ファイル形式

ファイル形式	説明
PS	PostScript ファイル（ASCII で記述されたファイルのみ）
EPS	Encapsulated PostScript ファイル（ASCII で記述されたファイルのみ、バイナリ形式には対応していません）
PDF	Portable Document Format ファイル
TIFF	Tagged Image File Format ファイル
JPEG	Joint Photographic Experts Group ファイル ※ただし、JPEG2000 には対応していません。

アンインストール

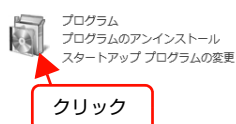
Windows の場合

1 **ユーザーが作成したフォルダを手動で削除します（ゴミ箱に入れます）。**

2 **Windows の［スタート］メニューから［コントロールパネル］を開きます。**

Windows 2000：
［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］の順にクリックします。

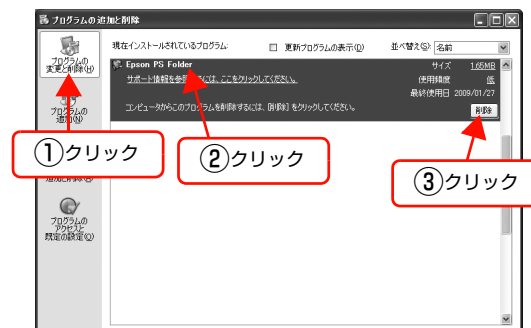
3 **［プログラムのアンインストール］/［プログラムの追加と削除］/［アプリケーションの追加と削除］を開きます。**

Windows Vista：
［プログラムのアンインストール］をクリックします。

Windows XP：
［プログラムの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。

Windows 2000：
［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。

4 **削除するソフトウェアを選択して［変更と削除］をクリックします。**

［プログラムの変更と削除］をクリックしてから、［Epson PS Folder］をクリックし、［変更と削除］をクリックします。

<例>Windows XPの場合

Windows Vista の場合は、［Epson PS Folder］をクリックし、［プログラムアンインストール］をクリックします。

以上で終了です。

Mac OS X の場合

ユーザーが作成したフォルダを手動で削除します（ゴミ箱に入れます）。

以上で終了です。

Epson Profile Manager

Epson Profile Manager は、カラープロファイル（ICC、ICM 形式）の管理、編集を行うソフトウェアです。また、カラープロファイルをプリンタに登録することもできます。設定方法や詳細な機能説明は、Epson Profile Manager のヘルプを参照してください。

本ソフトに対応していない機種があります。

動作環境

コンピュータ	USB ポートを標準搭載した PC/AT 互換機
対象 OS	Windows 2000 Professional Windows XP Professional（32 ビット版） Windows Vista Home Basic（32 ビット版） Windows Vista Home Premium（32 ビット版） Windows Vista Business（32 ビット版） Windows Vista Ultimate(32 ビット版） Windows Vista Enterprise（32 ビット版）
CPU	Intel Pentium Ⅲ以上を推奨
メモリ	256MB 以上
空きハードディスク	50MB 以上

プリンタにコンパクトフラッシュを装着してください。

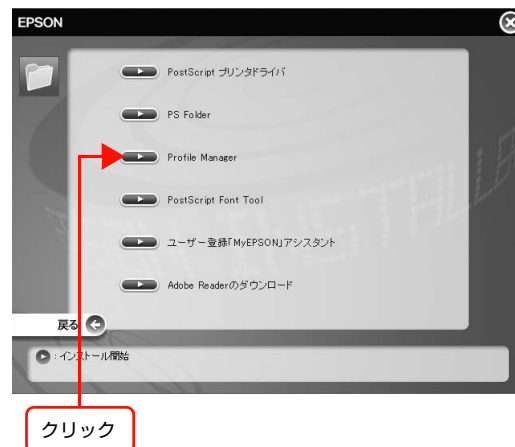
インストール

1 **PostScript3 Utility CD-ROM をコンピュータにセットします。**

Windows Vista：
① ［自動再生］画面の［プログラムのインストール / 実行］を、発行元が Seiko Epson であることを確認してからクリックします。
② ［ユーザーアカウント制御］画面で［続行］をクリックします。

2 **使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。**

3 **［カスタムインストール］をクリックします。**

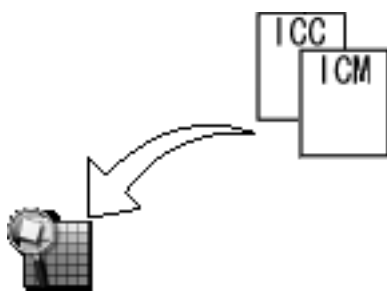
4 **Profile Manager の［ ］をクリックします。**

5 **画面の指示に従ってインストール作業を進めます。**

最後に［完了］をクリックしてインストールを終了します。

以上で終了です。

操作方法

Epson Profile Manager に、任意のカラープロファイル（ICC、ICM 形式）をドラッグ & ドロップして、プロファイルの登録を行います。続いてカラープロファイルをプリンタにアップロードします。操作方法の詳細は、Epson Profile Manager のヘルプを参照してください。

［スタート］メニュー－［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－［EPSON］－［Profile Manager］－［Profile Manager］

対応ファイル形式

ファイル形式	説明
ICC、ICM	International Color Consortium ファイル（バージョン 4.2 まで対応）

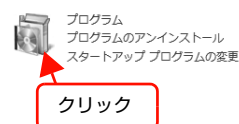
アンインストール

1 ユーザーが作成したフォルダを手動で削除します（ゴミ箱に入れます）。

2 Windows の［スタート］メニューから［コントロール］を開きます。

Windows 2000：
［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］の順にクリックします。

3 ［プログラムのアンインストール］/［プログラムの追加と削除］/［アプリケーションの追加と削除］を開きます。

Windows Vista：
［プログラムのアンインストール］をクリックします。

Windows XP：
［プログラムの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。

Windows 2000：
［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。

4 **削除するソフトウェアを選択して［追加と削除］をクリックします。**

［プログラムの変更と削除］をクリックしてから、［Profile Manager］をクリックし、［変更と削除］をクリックします。

<例>Windows XPの場合

Windows Vistaの場合は、［Profile Manager］をクリックし、［プログラムアンインストール］をクリックします。

参考

ユーザーが登録/編集したカラープロファイルは自動的には削除されません。
必要に応じて、以下のフォルダにあるファイルを手動で削除してください。
マイドキュメント¥EPSON¥Profile Manager¥ICC

以上で終了です。

PostScript Font Tool

PostScript Font Toolは、プリンタにインストールされたフォントのバックアップとリストアを行うソフトウェアです。また、フォント置き換え用ユーティリティAdobe Type Connection（ATCx）のオン / オフを変更することもできます。

プリンタに市販のフォントをインストールしている場合、万が一に備えてフォントのバックアップファイルを作成されることをお勧めします。

動作環境

コンピュータ	USB ポートを標準搭載した PC/AT 互換機
対象 OS	Windows 2000 Professional Windows XP Professional（32 ビット版） Windows Vista Home Basic（32 ビット版） Windows Vista Home Premium（32 ビット版） Windows Vista Business（32 ビット版） Windows Vista Ultimate（32 ビット版） Windows Vista Enterprise（32 ビット版）
CPU	Intel Pentium Ⅲ以上を推奨
メモリ	256MB 以上
空きハードディスク	50MB 以上

PostScript Font Toolの初回起動時に、「Windows セキュリティの重要な警告」ダイアログが表示されることがありますが、「ブロックを解除する」を選択してください。
これにより、［Windows ファイアウォール］の［例外］に登録され、本アプリケーションが正常に利用できるようになります。

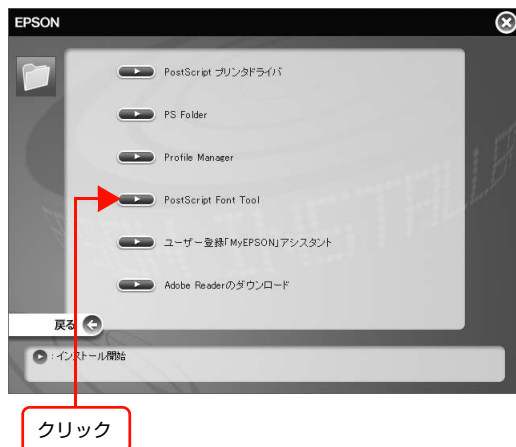
インストール

1 PostScript3 Utility CD-ROM をコンピュータにセットします。

Windows Vista：
① ［自動再生］画面の［プログラムのインストール / 実行］を、発行元が Seiko Epson であることを確認してからクリックします。
② ［ユーザーアカウント制御］画面で［続行］をクリックします。

2 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。

3 ［カスタムインストール］をクリックします。

4 PostScript Font Tool の［ ］をクリックします。

5 画面の指示に従ってインストール作業を進めます。

最後に［完了］をクリックしてインストールを終了します。

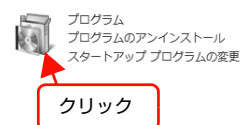
以上で終了です。

アンインストール

1 Windows の［スタート］メニューから［コントロール］を開きます。

Windows 2000：
［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］の順にクリックします。

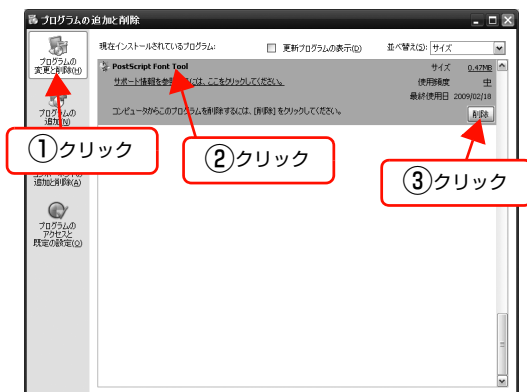
2 ［プログラムのアンインストール］/［プログラムの追加と削除］/［アプリケーションの追加と削除］を開きます。

Windows Vista：
［プログラムのアンインストール］をクリックします。

Windows XP：
［プログラムの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。

Windows 2000：
［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。

3 削除するソフトウェアを選択して［追加と削除］をクリックします。

［プログラムの変更と削除］をクリックしてから、［PostScript Font Tool］をクリックし、［変更と削除］をクリックします。

<例>Windows XPの場合

Windows Vista の場合は、［PostScript Font Tool］をクリックし、［プログラムアンインストール］をクリックします。

以上で終了です。

メモリの使われ方

プリンタに搭載されているメモリは、PostScript プリンタ起動時のプログラム領域や印刷データを処理するときなどに使われます。また、RAM ディスク領域を確保すると、パスワード印刷などが可能になります。

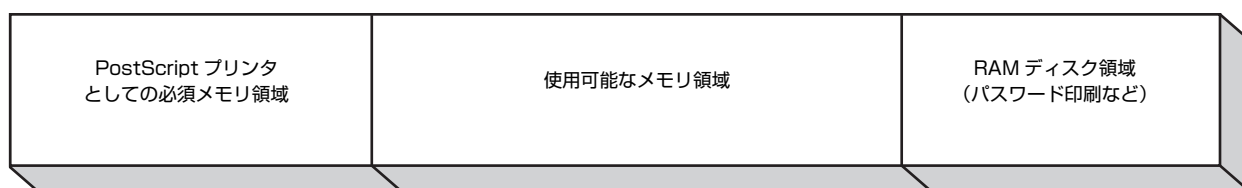
RAM ディスクの設定方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

コンパクトフラッシュを装着しているときは、RAM ディスクの設定はできません。

RAM ディスクの領域を確保した場合

RAM ディスクの領域は、操作パネルで［標準］または［最大］のいずれかに設定することで確保できます。

RAM ディスク領域を確保したときのメモリの使用イメージは以下の通りです。

PostScript プリンタ としての必須メモリ領域	使用可能なメモリ領域	RAM ディスク領域 （パスワード印刷など）

メモリとしての領域を確保する場合

コンパクトフラッシュが装着されていない場合、部単位印刷や PDF 直接印刷に多くのメモリを使用するため、RAM ディスクの領域を操作パネルで［なし］にすることをお勧めします。

RAM ディスク領域を［なし］にしたときのメモリの使用イメージは以下の通りです。

PostScript プリンタ としての必須メモリ領域	使用可能なメモリ領域

RAM ディスク領域を［なし］に設定しても、印刷できない場合は、コンパクトフラッシュを装着してください。

USB メモリからの直接印刷

USB メモリ（USB、フラッシュメモリなど）を接続するデバイスコネクタを装備しているプリンタ / 複合機で対応している機能です。文書ファイルや画像ファイルを USB メモリに保存してプリンタ / 複合機に接続すると、コンピュータを介さずに印刷することができます。また、USB メモリに保存されている印刷可能なファイルの一覧を印刷する、インデックス印刷もできます。

文書ファイル印刷

プリンタ/複合機に接続したUSBメモリに保存してある印刷ジョブファイル(EPN、PS、PDFファイル)が印刷できます。

画像ファイル印刷

プリンタ / 複合機に接続した USB メモリに保存してある画像ファイル（JPEG、TIFF ファイル）が印刷できます。

インデックス印刷

プリンタ / 複合機に接続した USB メモリに保存してある印刷可能なファイル（文書ファイル：EPN、PS、PDF、画像ファイル：JPEG、TIFF）の一覧（インデックス）が印刷できます。

詳細な印刷方法は、お使いのプリンタ / 複合機本体の取扱説明書を参照してください。

PDF 直接印刷

PDF ファイルを、プリンタドライバを介さずに直接プリンタに転送して印刷します。プリンタドライバを使用しないので、簡単かつ高速で印刷ができます。

PDF 直接印刷には、各 OS でコマンド（LPR や FTP など）を使う方法とソフトウェアを使う方法があります。

Windows または Mac OS から印刷するときは、ソフトウェア（製品に同梱の「PS Folder」）を利用することをお勧めします。

☞ 本書 34 ページ「ユーティリティソフト」

選択できる用紙サイズの詳細は、以下を参照してください。

☞ 本書 47 ページ「[PS3 環境設定] メニュー」

直接印刷可能な PDF バージョン

お使いのプリンタによって対応する PDF バージョンが異なります。詳細は『PostScript インストレーションキットはじめにお読みください』－「PDF 直接印刷の仕様」の項目を参照してください。

コマンドから PDF 直接印刷

Epson PS Folder を使用せず、LPR コマンドを入力して PDF ファイルを直接印刷する手順を説明します。

1. **[スタート] - [すべてのプログラム]（または [プログラム]）- [アクセサリ] - [コマンドプロンプト] の順にクリックします。**

2. **コマンドプロンプト画面にコマンドを入力します。**
   <LPR コマンドの入力例＞
   LPR -P AA.BB.CC.DD -S AA.BB.CC.DD file.pdf

> **参考**
> - AA.BB.CC.DD：IP アドレスあるいは登録されているホスト名
>   file.pdf：PDF ファイル名
> - 印刷設定は操作パネルで設定してください。

PS Folder から PDF 直接印刷

添付のユーティリティソフト（Epson PS Folder）を使用して、あらかじめ登録しておいたフォルダに PDF ファイルをドラック＆ドロップするだけで印刷ができます。

インストールおよび操作方法は、以下のページを参照してください。

☞ 本書 34 ページ「ユーティリティソフト」

操作パネルの追加機能

PostScript プリンタとしてご利用の際に表示される項目と設定の詳細を説明します。お使いのプリンタ / 複合機によって、表示内容が異なります。操作パネルの使い方や PostScript 関係以外の設定項目は、プリンタ / 複合機本体の取扱説明書を参照してください。

[プリンタ情報] / [レポート印刷] メニュー

ボタン	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	PS3 ステータスシート	PostScript3 プリンタとして使用する場合の、PS3 モードの情報（ステータスシート）を印刷します。
設定値	－	設定値はありません。【OK】ボタンを押して実行します。

設定項目	PS3 フォントリスト	PostScript3 プリンタとして利用できるフォントリストを印刷します。
設定値	－	設定値はありません。【OK】ボタンを押して実行します。

！重要 フォントリストに表示される、小塚明朝 R（KozMinProVI-Regular）/ 小塚ゴシック M（KozGoPro-Medium）は PDF 印刷用のフォントです。通常の印刷には使用できません。また直接フォント名を指定して出力したときの印刷も保証していません。

[インデックス印刷] メニュー

ボタン	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	印刷開始	プリンタ / 複合機に接続した USB デバイスに保存されている EPN、PDF、JPEG、TIFF ファイルの一覧（インデックスシート）を印刷します。 PostScript プリンタとして使用する場合は、PDF ファイルのインデックス印刷ができます。
設定値	－	設定値はありません。【OK】/【スタート】ボタンを押して実行します。

[文書ファイル]メニュー

ボタン	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	ファイル選択	プリンタに接続した USB デバイスに保存されている EPN、PDF ファイルを選択します。EPN ファイルは、新しいファイルから作成された順に表示されます。PostScript プリンタとして使用する場合は、PDF ファイルも印刷できます。
設定値	「ファイル名」	ファイル名は最大 3 行で最大半角 58 文字 / 全角 29 文字まで表示されます。それ以上の場合は「・・・」と省略表示されます。【▲】/【▼】ボタンでファイル名を選択して、【OK】ボタンを押します。

設定項目	用紙サイズ	PDF 文書ファイル印刷時の用紙サイズを設定します。PostScript プリンタとして使用する場合は、PDF ファイル印刷時の用紙サイズを選択できます。
設定値	自動（初期値）	操作パネルの［印刷書式設定］メニューの［ページサイズ］に設定している用紙サイズに合わせて、拡大または縮小して印刷します。ただし、［印刷書式設定］メニューの［ページサイズ］を［自動］に設定しているときは、［給紙装置設定］メニューの［MP トレイサイズ］に設定している用紙サイズに合わせて、拡大または縮小して印刷します。
	A4、A3、B4、B5	選択した用紙サイズに合わせて印刷します。PDF 作成時のサイズと異なるときは、選択した用紙サイズに合わせて拡大または縮小して印刷します。

[プリンタモード]/[プリンタ言語]メニュー

ボタン	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	パラレル	プリンタが動作するモードをインターフェイスごとに設定します。
	USB	
	ネットワーク	
	I/F カード	
設定値	自動（初期値）	受信したコマンドに合わせて、自動的にプリンタモードを選択します。通常は、この設定で使用してください。PostScript3 も、自動選択の対象となります。
	PS3	PostScript3 モードになります。PostScript3 プリンタとしてのみ使用する場合に設定します。

！重要 ネットワーク上で Windows と Mac OS X でプリンタを共有している環境下で、印刷に問題があるときは、［PS3］を選択してください。

[PS3 環境設定] メニュー

ボタン	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	PS3 エラーシート	印刷時に PostScript エラーが発生したり、PDF ファイルの印刷時にエラーが発生したときに、エラー状態を記載したシートを印刷するかしないかを選択します。
設定値	Off（初期値）	エラーシートを印刷しません。
	On	エラーシートを印刷します。

設定項目	COLORATION	PostScript でのカラー印刷モードを選択します。カラーモード時のみ表示されます。
設定値	Color（初期値）	カラー印刷を行います。
	Mono	モノクロ印刷を行います。

設定項目	IMAGE PROTECT	メモリが不足したときに、自動的に解像度を落とすか、落とさないかを設定します。
設定値	Off	メモリが足りない場合は、自動的に解像度を落として印刷を行います。さらにメモリが足りない場合は、エラーが発生します。
	On（初期値）	メモリが足りない場合は、エラーが発生します。

設定項目	BINARY	バイナリ形式の画像が含まれるデータの印刷時に選択します（ネットワーク使用時のみ有効）。 ドライバ設定が ASCII でもアプリケーションがバイナリデータを送ってしまうことがあるが On にすることで印刷ができます。
設定値	Off（初期値）	バイナリデータは使用できません。ドライバ設定は［ASCII］、［TBCP］です。
	On	バイナリデータを使用して印刷します。ドライバ設定は［バイナリ］です。

設定項目	TEXT DETECTION	UNIX 環境での印刷実行時に、本機が受信したテキストファイルを直接印刷することができます。
設定値	Off（初期値）	テキスト印刷を無効にします。通常は［Off］に設定して印刷してください。PostScript のコマンドに従って印刷します。
	On	日本語を含む書式なしテキストデータの直接印刷機能を有効にします。UNIX 環境などで作成されたテキストファイルを直接印刷できます。対応テキストエンコードは EUC-JP と Shift-JIS です。ファイルの先頭に %!PS-Adobe もしくは %PDF がないファイルはテキストファイルとして印刷されます。なお、用紙サイズは、操作パネルの［印刷書式設定］メニューの［ページサイズ］に設定している用紙サイズで印刷します。ただし、［印刷書式設定］メニューの［ページサイズ］を［自動］に設定しているときは、カセット 1 の用紙サイズで印刷します。 • 本機能を［On］にする場合は、［プリンタモード］メニューを［PS3］に設定してください。 • ファイルの先頭に英数を多く含むテキストファイルはエンコードの自動判定が正しく動作しないことがあります。 • 半角カタカナは正しく印刷されません。 • プリンタでは自動的に改行しません。

ボタン	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	PDF ページサイズ	PDF 文書ファイル印刷時の用紙サイズを設定します。 （PostScript プリンタとしてご使用いただく場合は、PDF ファイル印刷時の用紙サイズを選択できます。）
設定値	自動	印刷する PDF の先頭ページのサイズで印刷します。異なるページサイズが混在している場合は、先頭のページサイズに合わせて、拡大または縮小して印刷します。 先頭ページのサイズが定形紙以外のサイズの場合は、カセット 1 のサイズに合わせて、拡大または縮小して印刷します。
	A4（初期値）、A3、A5、A6、B4、B5、B6、はがき、往復はがき、4 面連刷はがき、LT、HLT、LGL、GLT、GLG、B、EXE、F4、洋形 0 号、洋形 4 号、長形 3 号、角形 2 号	選択した用紙サイズに合わせて印刷します。PDF 作成時のサイズと異なるときは、選択した用紙サイズに合わせて拡大または縮小して印刷します。 プリンタの機種によって、選択できる用紙サイズは異なります。

困ったときは

PostScript 関連のエラーメッセージと、印刷できないときの対処方法を説明します。PostScript 関連以外のエラーメッセージとトラブル対処方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

パネルメッセージ

ワーニングメッセージ

ワーニングメッセージ	説明・対処
印刷できないデータを受信しました **印刷できないデータです**	説明： PDF ファイルの直接印刷時に表示されるワーニングメッセージです。PDF ファイル内に、直接印刷処理できないデータが含まれています。さらに、印刷不許可が設定されているときに表示されます。また一部のプリンタや複合機では、オープンパスワードが設定されているときにも表示されます。 対処： Acrobat などの PDF ファイルを開くことができるアプリケーションソフトから印刷してください。なお、操作パネルの［PS3 環境設定］メニューで［PS3 エラーシート］を［On］に設定すると、発生したエラーの詳細を知ることができます。 上記以外の対処方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

エラーメッセージ

エラーメッセージ	説明・対処
PS3 モジュールエラー	説明： PostScript3 モジュールまたはメモリが正しく認識されません。 対処： 電源を入れ直すか、PostScript3 モジュールまたはメモリを正しく装着し直してください。 再度、本メッセージが表示されたら、保守契約店（保守契約をされている場合）またはお買い求めいただいた販売店へご連絡ください。
メモリ不足で印刷できません	説明： メモリ不足で、PS ファイルや PDF ファイルを処理できない場合に表示されます。 対処： 印刷解像度を下げるか、メモリを増設してください。 また、両面印刷をオフにすると印刷できることがあります。 上記以外の対処方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。
メモリ不足で両面印刷できませんでした	説明： メモリ不足で、PS ファイルや PDF ファイルを処理できない場合に表示されます。 対処： 印刷解像度を下げるか、メモリを増設してください。 また、両面印刷をオフにすると印刷できることがあります。 上記以外の対処方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

印刷できないトラブル

PostScript 関連のトラブルの対処方法を説明します。そのほかのトラブルの対処方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

エラーが発生する

お使いのOSは、本プリンタドライバが動作可能なシステム条件を満たしていますか？

本プリンタドライバの動作可能環境は、以下のページを参照してください。

☞『PostScript インストレーションキット はじめにお読みください』-「システム条件」

プリンタが動作しない

Mac OS X v10.3.9 でファイルとして保存していませんか？

Mac OS X v10.3.9 で［出力オプション］画面の［ファイルとして保存］のチェックを外して、［保存］ボタンを［プリント］ボタンに変えてクリックしてください。

Windows の［印刷］画面で［ファイルへ出力］にチェックマークが付いていませんか？

［ファイルへ出力］のチェックボックスのチェックを外してください。

正しいプリンタドライバが選択されていますか？

● Windows

使用するPostScriptプリンタドライバが通常使うプリンタとして選択されているか確認してください。

① ［スタート］をクリックし、カーソルを［設定］に合わせ、［プリンタ］をクリックします。Windows XP の場合は［スタート］をクリックし、［コントロールパネル］をクリックします。［プリンタとその他のハードウェア］をクリックし、［インストールされているプリンタまたはFAXプリンタを表示する］をクリックします。［コントロールパネル］の下に［プリンタと FAX］が表示されている場合は［プリンタと FAX］をクリックします。

② 使用する PostScript プリンタドライバのアイコンを右クリックします。

③ ［通常使うプリンタに設定］にチェックマークが付いているか確認してください。チェックが付いていない場合は、クリックしてチェックマークを付けます。

● Mac OS X

プリンタ設定ユーティリティに、お使いのプリンタが追加されていることを確認してください。

☞ 本書 11 ページ「プリンタの追加」

操作パネルの［プリンタモード］メニューか［プリンタ言語］メニューで使用しているインターフェイスの設定が［自動］または［PS3］になっていますか？

［プリンタモード］メニューか［プリンタ言語］メニューで［自動］または［PS3］を選択してください。

正常に印刷できない（Windows）

パラレルポートのモードが ECP モードになっていませんか？

プリンタとコンピュータをパラレルインターフェイスケーブルを使用して ECP モードで接続すると正常に印刷できないことがあります。このようなときは、以下の設定を確認してください。

① ［プリンタ］または［プリンタと FAX］を開きます。

② お使いのプリンタのアイコンを右クリックして［プロパティ］をクリックします。

③ ［ポート］タブをクリックします。

④ ［双方向サポートを有効にする］のチェックを外して、［OK］をクリックします。

正常に印刷できない（ネットワーク接続）

プリンタドライバ（Windows）の［出力プロトコル］とアプリケーションで設定したデータ形式が異なっていませんか？

Adobe Photoshop などデータ形式を変更することができるアプリケーションでデータを作成した場合、プリンタドライバ［デバイスの設定］画面の［出力プロトコル］を、作成したデータの形式と合わせてください。

Windows で AppleTalk プロトコルを使用していませんか？

Windows では、AppleTalk 接続をサポートしていません。ほかのプロトコルに変更してください。

使用する EPS ファイルを作成するときに、アプリケーションの設定が ASCII 形式になっていますか？

バイナリ形式で作成した EPS ファイルは正常に印刷できない場合があります。アプリケーションで EPS ファイルを作成するときは ASCII 形式にしてください。または［PS 環境メニュー］-［Binary］を OFF から ON にしてください。

PDF 直接印刷ができない

メモリまたはコンパクトフラッシュを増設していますか？

プリンタにメモリまたはコンパクトフラッシュを増設してください。メモリまたはコンパクトフラッシュの増設方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してださい。増設するメモリの容量は、以下のページを参照してくだいさい。

☞『PostScript インストレーショキット はじめにお読みください』-「 PDF 直接印刷の仕様」

パラレル /USB 接続で印刷していませんか？

PDF 直接印刷は、ネットワーク接続のみ対応しています。

［RAM ディスク］の設定が［最大］になっていませんか？

操作パネルの［プリンタ設定］－［RAM ディスク］の設定を、［標準］に設定してください。

パスワード印刷を行わない場合は、RAM ディスクの設定を［なし］にしてください。RAM ディスクの設定方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

正常に印刷できない（USB 接続）

プリンタドライバの［出力プロトコル］は、ASCII 形式もしくは TBCP 形式になっていますか？

USB 接続時はバイナリ形式のデータは印刷できません。プリンタドライバの［デバイスの設定］画面で、［出力プロトコル］を ASCII 形式もしくは TBCP 形式（タグ付きバイナリ通信プロトコル）にしてください。

パスワード印刷ができない

Mac OS X で、プリンタを AppleTalk 接続していませんか？

AppleTalk 接続でのパスワード印刷には対応していません。そのほかの接続方法をご使用ください。

☞ 本書 11 ページ「プリンタの追加」

操作パネルで［RAM ディスク］の設定をしていますか？

操作パネルの［プリンタ設定］－［RAM ディスク］の設定を、［標準］または［最大］に設定してください。RAM ディスクの設定方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

［RAM ディスク］の設定変更後、プリンタの再起動をしていますか？

RAM ディスクの設定を行った後は、操作パネルの［プリンタリセット］で［リセットオール］を実行するか、プリンタの電源を入れ直してください。

65 個以上のジョブを保存していませんか？

- 登録されているジョブの削除、もしくは印刷を実行してください。
- 操作パネルの［プリンタ設定］－［RAM ディスク］が［なし］に設定されているときは、［標準］または［最大］に設定し直してください。RAM ディスクの設定方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。
- ［RAM ディスク］が［標準］または［最大］に設定されているときは、メモリの増設を行ってください。メモリの増設方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

テキスト印刷ができない（UNIX）

操作パネルの［プリンタモード］メニューでインターフェイスの設定が［PS3］になっていますか？

［PS3 環境設定］メニューで［TEXT DETECTION］を［On］に設定してもテキスト印刷ができないときは、［プリンタモード］メニューでインターフェイスの設定が［PS3］になっているか確認してください。

印刷品質のトラブル

画面と異なるフォント / 文字で印刷される

スクリーンフォントをインストールしていますか？

スクリーンフォントをお使いのコンピュータにインストールしないと、選択したフォントが他のフォントに置き換えられて画面上に表示されます。

☞ Windows：本書 9 ページ「スクリーンフォントのインストール」

プリンタドライバの［フォント］画面で［フォント置き換えテーブルを使用］を使用していませんか？

Windows版のプリンタドライバの［デバイスの設定］画面で、フォント代替表を使用しているときは、TrueType フォントをプリンタフォントに置き換えて印刷します。フォント代替表に従って適切なフォントを指定してください。

☞ 本書 22 ページ「［デバイスの設定］画面」

PDF ファイルにフォントが埋め込まれていますか？

フォントが埋め込まれていないときは、適切なフォントに置き換えて印刷します。

文字や画像がギザギザになる

解像度が［はやい］（300dpi）に設定されていませんか？

［印刷設定］画面の［解像度］を［きれい］（600dpi）または［高精細］（1200dpi*）にしてください。

*　1200dpi 対応機種のみ

白黒印刷 / カラー印刷ができない

プリンタドライバの［色の管理］（Windows）画面の［カラーモード］設定を［モノクロ］にしても、白黒印刷できません。または、［カラー］にしても、カラー印刷できません。

白黒またはカラー印刷を行うには、［詳細設定］（Windows）画面で［カラーモード］を［モノクロ］または［カラー］に設定してください。

部単位印刷ができない

メモリまたはコンパクトフラッシュを増設していますか？

プリンタにメモリまたはコンパクトフラッシュを増設してください。メモリまたはコンパクトフラッシュの増設方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してださい。

「スクリーン」の設定が反映されない

Adobe Photoshop などの「スクリーン」または「ハーフトーンスクリーン」（線数、角度、網点形状など）を設定できるアプリケーションソフトで、「スクリーン」または「ハーフトーンスクリーン」を設定していませんか？

アプリケーションの「スクリーン」または「ハーフトーンスクリーン」の設定を反映させるには、スクリーンで［ユーザー定義］を選択してください。

その他のトラブル

PS プリンタドライバの制限事項

- PS プリンタドライバを使用し、パラレルまたは USB 接続時には ESC/Page プリンタドライバの EPSON ステータスモニタは使用できません。使用するとシステムに重大な障害が発生する場合があります。
  ESC/Page プリンタドライバ（ESC/Page モード）でお使いの場合は問題ありません。
- PS プリンタドライバでは、EpsonNet Print のジョブ管理機能、ジョブキャンセル機能は使用できません。EpsonNet Print での印刷で問題のある場合は、EpsonNet Print の設定を LPR 印刷にするか、または OS 標準のネットワーク機能をお使いください。
- Windows 環境で大容量のジョブを印刷すると、印刷データが Windows のスプーラから正しく送り出されないことがあります。このような場合は、プリンタプロパティの［詳細］で［プリンタに直接印刷データを送る］を選択してください。

プリンタフォントインストールの制限事項

- コンパクトフラッシュ非対応の機種は、市販のプリンタフォントをインストールして使用することはできません。
- プリンタフォントのインストール中に、印刷などの作業は行わないでください。
- プリンタフォントをインストールする際は、操作パネルの［プリンタモード］－［ネットワーク］を［PS3］に設定してください。インストール終了後は、［プリンタモード］－［ネットワーク］を［自動］に設定することをお勧めします。

PDF 直接印刷の制限事項

- PDF 直接印刷を行う際は、コンパクトフラッシュまたはメモリを増設してください。メモリが足りないと、操作パネルに［メモリ不足で印刷できません］と表示されます。
- プリンタが対応している PDF バージョン以上の PDF で印刷しようとすると、エラーが発生したり、正常に印刷できない場合があります。
  例：PDF1.3 対応の機種では、「透過オブジェクト」は塗りつぶしで印刷されます。

付録

UNIX から印刷する

対応システム

OS

- Solaris 2.6 以降
- HP-UX シリーズ 700 および 800 のバージョン 9.014 以降

モード

プリンタベースの lpd に対応します。プリンタは、ラインプリンタデーモンを実行するホストとして働きます。

lpd は、UNIX に接続されたプリンタに印刷するためのプロトコルです。lpd を使用すると、ワークステーションにソフトウェアをインストールすることなく、TCP/IP ネットワークを通じて印刷することができます。

lpd 印刷

lpd を使用してプリンタにジョブを送ってから、ホスト上のリモートプリンタをセットアップします。

ここでは、Solaris、HP-UX のシステムごとに、プリンタサーバの lpd 印刷について説明します。

各項目の内容

本書で記載している以下の項目の内容と本書での記載例を説明します。

項目名	内容	本文中の例
論理プリンタ名	lp コマンドで使用する名前	Rprinter
ホスト名	/etc/hosts に登録するプリンタのホスト名	HOSTNAME
リモートプリンタ名	lpd キューの名前	epson

Solaris での設定・印刷

1 ログインします。

プリンタと同じサブネットのホストに、superuser（root）としてログインします。

2 プリンタの IP アドレスを追加します。

/etc/hosts にプリンタの IP アドレスと任意のホスト名を登録します。

書式）

IP アドレス　任意のホスト名

例）

192.168.192.168　HOSTNAME

3 lpadmin コマンドで、lp スプーラへプリンタを追加します。

書式）

```
> #lpadmin -p プリンタの論理名 -v デバイス名 -m インターフェイス・プログラム -o dest= ホスト名 -o protocol= プロトコルの種類 -I ファイルコンテンツの種類 -T プリンタの種類
```

例）

```
> #lpadmin -pRprinter -v /dev/null
  -m netstandard -o dest=HOSTNAME
  -o protocol=bsd -I postscript -T PS
```

本製品では、UNIX 環境で作成された EUC-JP または Shift-JIS エンコードのテキスト形式のファイルを直接印刷することができます。詳しくは、以下のページを参照してください。

本書 47 ページ「TEXT DETECTION」

4 プリンタの使用を可能にします。

コマンドパスが通らないときはOSのマニュアルを参照してください。

① accept コマンドを使用して、プリント要求の許可をします。

書式）

```
> /accept プリンタの論理名
```

② enable コマンドを使用して、プリント要求処理の許可をします。

書式）

```
> #/usr/bin/enable プリンタの論理名
```

例）

```
> #/usr/bin/enable Rprinter
```

5 印刷します。

lp コマンドでファイルを印刷します。

書式）

```
> #lp -d プリンタの論理名 印刷するファイル名
```

例）

```
> #lp -dRprinter file_name
```

HP/UX での設定・印刷

HP/UX を設定する方法には、SAM（System Administration Manager）を使用して印刷する方法とコマンドラインを使用して印刷する方法の 2 通りがあります。

SAM を使用した印刷

1 ログインします。

プリンタと同じサブネットのホストに、superuser（root）としてログインします。

2 プリンタの IP アドレスを追加します。

/etc/hosts にプリンタの IP アドレスとホスト名を登録します。
書式）
IP アドレス　ホスト名
例）
192.168.192.168　HOSTNAME

3 プリンタのネットワーク設定をします。

① 次のコマンドで SAM を実行します。
```
> #sam
```
② "Printers and Plotters ->" 行を選択し、"Printers/Plotters" を選択します。
③ メニュー "Action" で "Add Remote Printers/Plotters ->" を選択し、リモートプリンタの設定を追加します。
ウィンドウが表示されたら、値を追加してプリンタのネットワーク設定を行います。次の例を参照してください。
例）
```
Printer Name Rprinter
Remote System Name HOSTNAME
Remote Printer Name epson
[Remote Cancel Model...] rcmodel
[Remote Status Model...] rsmodel
[Printer Class]
[*]Remote printer is on a BSD system.
[  ]Allow anyone to cancel a request.
[  ]Make this the system default printer.
```
④ 設定が終了したら、［OK］を押して設定を登録して sam を終了します。

> **参考**
> 本製品では、UNIX 環境で作成された EUC-JP または Shift-JIS エンコードのテキスト形式のファイルを直接印刷することができます。詳しくは、以下のページを参照してください。
> ☞ 本書 47 ページ「TEXT DETECTION」

4 印刷します。

コマンドを入力します。
書式）
> #lp -d プリンタの論理名 印刷するファイル名
例）
```
> #lp -dRprinter file_name
```

コマンドラインを使用した印刷

1 ログインします。

プリンタと同じサブネットのホストに、superuser（root）としてログインします。

2 ネットワークインターフェイスのIPアドレスを追加します。

/etc/hosts にプリンタの IP アドレスと任意のホスト名を登録します。
書式）
IP アドレス　ホスト名
例）
192.168.192.168　HOSTNAME

3 リモートプリンタの設定をします。

詳しくは OS のマニュアルを参照してください。
① lpshut コマンドを使用して、lp スプーラを停止します。
② lpadmin コマンドを使用して、lp スプーラへプリンタを追加します。
書式）
> /lpadmin -pプリンタの論理名 -v/dev/null -mリモートモデルプログラム名（/usr/spool/lp/model にあるモデル・インターフェイス・プログラムを選択）-orm ホスト名 -orpepson
③ accept コマンドを使って、プリント要求の許可を行います。
書式）
> /accept プリンタの論理名
④ enable コマンドを使って、プリント要求処理の許可をします。
書式）
> /enable プリンタの論理名
⑤ lpsched コマンドを使用して、プリントスケジューラを起動します。

> **参考**
> 本製品では、UNIX 環境で作成された EUC-JP または Shift-JIS エンコードのテキスト形式のファイルを直接印刷することができます。詳しくは、以下のページを参照してください。
> ☞ 本書 47 ページ「TEXT DETECTION」

4 印刷します。

コマンドを入力します。
書式）
> #lp -d プリンタの論理名 印刷するファイル名
例）
```
> #lp -dRprinter file_name
```

フォントサンプル

和文フォント

平成角ゴシック W5

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

平成明朝 W3

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

PostScript フォント

Albertus

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Albertus Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Albertus Light

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Antipue Olive Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Antipue Olive Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Antipue Olive Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Antipue Olive Compact

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Avant Garde Gothic Book

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Avant Garde Gothic Book Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Avant Garde Gothic Demi

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Avant Garde Gothic Demi Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni Poster

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni Poster Compressed

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Bookman Light

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Bookman Light Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Bookman Demi

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Bookman Demi Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Carta

0123456789

Clarendon
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Clarendon Light
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Clarendon Bold
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Cooper Black
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Cooper Black Italic
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Copperplate Gothic 32BC
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ 0123456789

Copperplate Gothic 33BC
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ 0123456789

Coronet
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Courier
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Courier Oblique
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Courier Bold
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Courier Bold Oblique
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Eurostile
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Eurostile Bold
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Eurostile Bold Extended No.2
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Eurostile Extended No.2
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans Italic
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans Bold
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans Bold Italic
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans Condensed
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans Condensed Bold
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans Light
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans Light Italic
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans Extra Bold
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Goudy Oldstyle
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Goudy Oldstyle Italic
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Goudy Bold
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Goudy Bold Italic
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Goudy Extra Bold
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Oblique
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Bold
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Bold Oblique
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Condensed
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Condensed Oblique
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Condensed Bold
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Condensed Bold Oblique
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Narrow
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Narrow Oblique
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Narrow Bold
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Narrow Bold Oblique
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Joanna
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Joanna Italic
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Joanna Bold
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Joanna Bold Italic
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Letter Gothic
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Letter Gothic Slanted
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Letter Gothic Bold
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Letter Gothic Bold Slanted
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Lubalin Graph Book
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Lubalin Graph Book Oblique
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Lubalin Graph Demi
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Lubalin Graph Demi Oblique
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Marigold
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC MonaLisa Recut
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

NewCentury Schoolbook Roman
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

NewCentury Schoolbook Italic
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

NewCentury Schoolbook Bold
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

NewCentury Schoolbook Bold Italic
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Optima
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Optima Italic
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Optima Bold
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Optima Bold Italic
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Oxford
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Palatino Roman
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Palatino Italic
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Palatino Bold
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Palatino Bold Italic
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Stempel Garamond Roman
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Stempel Garamond Italic
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Stempel Garamond Bold
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Stempel Garamond Bold Italic
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Symbol
ΑΒΧΔΕΦΓΗΙϑΚΛΜΝΟΠΘΡΣΤΥςΩΞΨΖ
αβχδεφγηιϕκλμνοπθρστυϖωξψζ 0123456789

Tekton
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times Roman
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times Italic
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times Bold
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times Bold Italic
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers55
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers55 Oblique
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers 65 Bold
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers65 Bold Oblique
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers45 Light
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers45 Light Oblique
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers57 Condensed
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers 57 Condensed Oblique
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers67 Condensed Bold
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers67 Condensed Bold Oblique
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers53 Extended
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers53 Extended Oblique
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers63 Bold Extended
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers63 Bold Extended Oblique
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Zapf Chancery Medium Italic
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Zapf Dingbats
✡✢✣✤✥✦✧★✩✪✫✬✭✮✯✰✱✲✳✴✵✶✷✸✹✺
✻✼✽✾✿❀❁❂❃❄❅❆❇❈❉❊❋●❍■❏❐❑❒▲▼◆❖◗❘❙❚ ✏✐✑✒✓✔✕✖✗✘✙

TrueType フォント

Apple Chancery
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Arial
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Arial Italic
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Arial Bold
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Arial Bold Italic
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Chicago
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Geneva
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Hoefler Text
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Hoefler Text Italic
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Hoefler Text Black
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Hoefler Text Black Italic
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Hoefler Ornaments

Monaco
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

New York
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times New Roman
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times New Roman Italic
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times New Roman Bold
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times New Roman Bold Italic
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Wingdings